

令和5年度

笠岡市教育便覧

笠岡市教育委員会

目 次

教育行財政

1 笠岡市の概要	1
2 教育委員会	2
3 事務局・教育機関の機構及び職員数	3
4 教育財政	4
5 教育基本理念	5
6 教育基本方針	5
7 教育施策体系	6

学校教育

1 学校一覧	7
2 教職員の研修	12
3 特別支援教育	17
4 教育相談・教育支援・青少年健全育成	18
5 学校給食	21

生涯学習

1 生涯学習	22
2 社会教育	25
3 文化	29
4 スポーツ	32
5 公民館	34
6 笠岡市立図書館	39
7 笠岡市立カブトガニ博物館	42
8 笠岡市立竹喬美術館	47
9 スポーツ施設	49
10 その他の施設	51

教育施設配置図	55
---------	----

教 育 行 財 政

1 笠岡市の概要

笠岡の地名は、古代の地方豪族「笠臣」が^{かさのおみ}この地を治めていたことの名残りであるとも言われています。

笠岡は中世以来、遍照寺の門前町として栄えました。そして江戸時代に入り、福山藩水野公の領地であった頃に干拓工事や港湾整備が行われ、瀬戸内の主要港としての役割を担うようになりました。その後、幕府の直轄地となり、市域の大部分が笠岡代官所の支配下に入りました。

明治5年から3年間、笠岡に小田県庁が置かれました。明治24年の町制施行により笠岡町が誕生しました。同年山陽鉄道が開通し、笠岡は備中地方の産業、交通、文化の中心地として発展しました。

昭和27年、金浦町との合併により笠岡市が誕生。昭和35年までに周辺の2町10か村を合併し、現在の市域になりました。また昭和41年12月に始まった国営笠岡湾干拓事業は平成2年3月に完成し1,811haの新たな大地が誕生し、都市発展の基本条件を整えました。

そして現在、恵まれた諸条件を生かし県南西部の中核都市として、笠岡市の都市像である「元気・快適・ときめき 進化するまち笠岡」を目指し、活気に満ちた、心豊かで、やさしさとぬくもりの感じられる、ずっと住み続けたいまちづくりを進めています。

地理的条件

岡山県西南部に位置し、広島県福山市と隣接しています。南に風光明媚な瀬戸内海を抱き、総面積136.07km²、東西約13.6km、海上を含めた南北約33.6kmの広がりをもっています。地形は山地が多く、少ない平坦地と20数か所の干拓地、埋立地に本市の主要な市街地が形成されています。河川の水量は少なく、溜池が非常に多いのが特徴です。海上部には、大小30有余の島々が香川県多度津町との間に飛石状に点在しています。気候は、温暖少雨の典型的な瀬戸内気候であり、地質は、山地部が花崗岩質、平野部は礫、砂、粘土質で構成されています。

人口・世帯数 (R5.3.31 現在)

人 口	45,281 人
男	21,827 人
女	23,454 人
世 帯 数	21,982 世帯

位 置

東 経	133° 30' 34"
北 緯	34° 30' 14"

2 教育委員会

(1) 教育長

(R 5. 4. 1 現在)

職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教 育 長	岡 田 達 也	H29. 8. 1	R3. 4. 1~R 6. 3. 31

(2) 教育委員

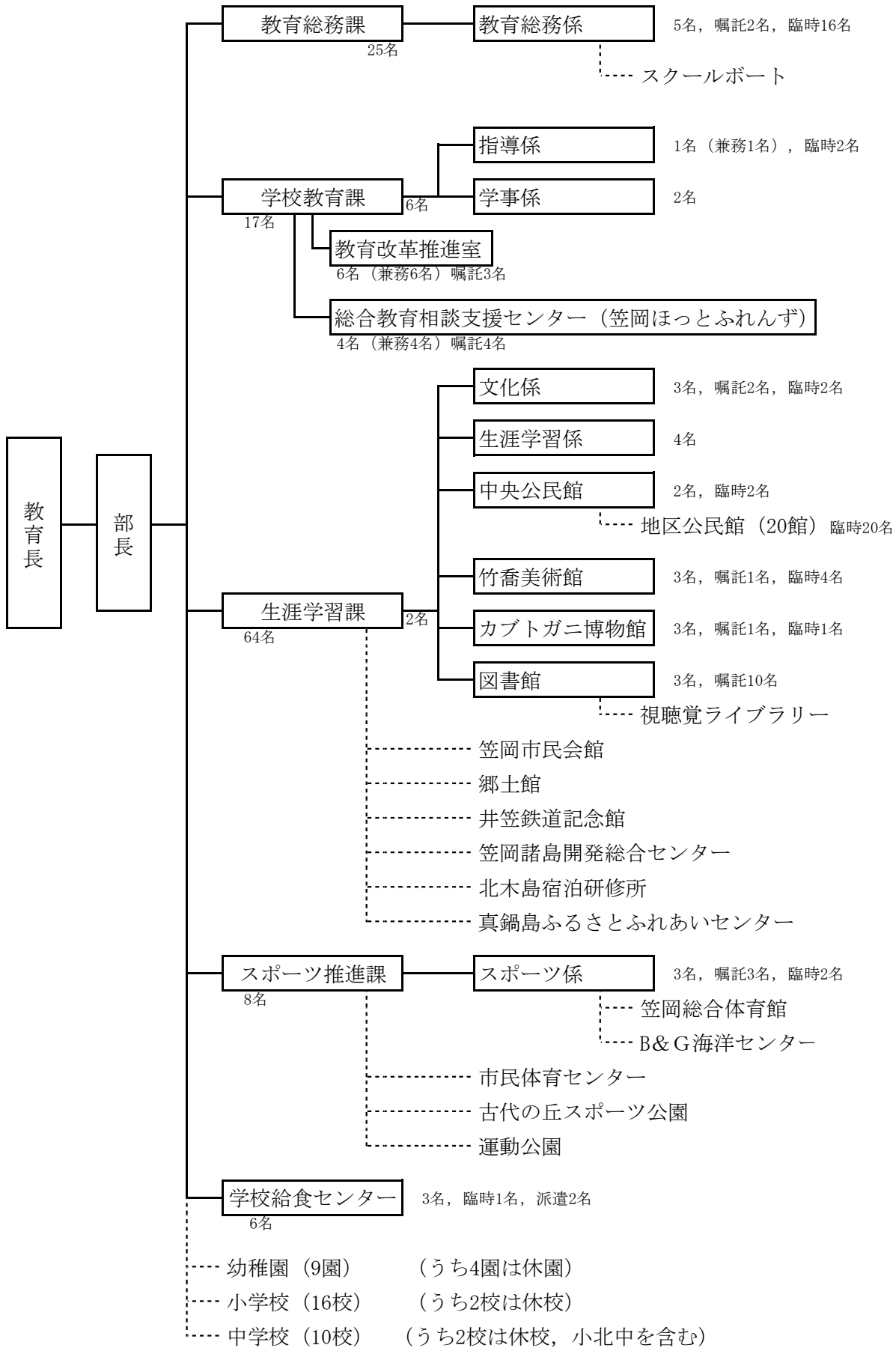
職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教育長職務代理者	石 井 啓 弐	H27. 12. 11	R 1. 12. 11~R 5. 12. 10
委 員	藤 谷 幸 弘	H28. 12. 17	R 2. 12. 17~R 6. 12. 16
委 員	山 下 敬 広	H29. 10. 4	R 3. 10. 4~R 7. 10. 3
委 員	東 山 琴 子	R 2. 10. 1	R 2. 10. 1~R 6. 9. 30

(3) 歴代の教育委員

氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
秋田 覚	S27. 10. 1	S31. 9. 30	守屋 岩男	S47. 10. 1	S59. 9. 30
片山 正雄	S27. 10. 1	S31. 9. 30	東山 龍雄	S48. 10. 4	S52. 10. 3
江浪二三九	S27. 10. 1	S31. 9. 30	松浦 弘志	S50. 1. 23	S53. 3. 6
西井 寿吉	S27. 10. 1	S28. 1. 30	坂本 清	S50. 5. 16	S62. 12. 10
東山 白平	S27. 10. 19	S28. 11. 5	天野 秀範	S51. 12. 17	S59. 12. 16
村上 寛立	S28. 1. 31	S31. 9. 30	生田 豊	S52. 10. 4	S56. 10. 3
長安 海六	S28. 11. 6	S31. 9. 30	藤井 英樹	S53. 3. 17	S61. 3. 31
山下 栄一	S31. 10. 1	S32. 9. 30	田中 吟一	S56. 10. 4	S60. 10. 3
池田 綾野	S31. 10. 1	S35. 9. 30	石井 務	S59. 10. 1	H 8. 9. 30
米澤 千秋	S31. 10. 1	S37. 9. 30	教海 俊應	S59. 12. 17	H 4. 12. 16
塚脇篤太郎	S31. 10. 1	S38. 9. 30	関藤 篤志	S60. 10. 4	H 5. 10. 3
森定 政義	S31. 10. 1	S39. 9. 30	仁科 一夫	S61. 4. 1	H11. 1. 22
松枝四方吉	S32. 10. 1	S36. 5. 31	高田 早苗	S62. 12. 11	H12. 5. 10
原田寿美子	S35. 11. 24	S43. 11. 26	鶴田 玲	H 4. 12. 17	H11. 8. 13
安倍 晴夫	S36. 6. 29	S40. 9. 30	森 壽司	H 5. 10. 4	H13. 10. 3
松浦 伸樹	S38. 1. 23	S42. 1. 22	高橋 昌文	H 8. 10. 1	H16. 9. 30
林 和義	S38. 11. 8	S41. 3. 17	安藤 伸吾	H11. 1. 23	H21. 9. 30
藤井 頼夫	S39. 10. 1	S47. 9. 30	宮島 裕子	H12. 3. 16	H22. 5. 20
黒田 治夫	S40. 10. 4	S44. 10. 3	江木 一正	H12. 5. 22	H19. 12. 10
行本 順一	S41. 4. 30	S50. 5. 15	西井 和子	H16. 10. 1	H20. 9. 30
山川 一尾	S42. 1. 23	S50. 1. 22	藤井 正敏	H19. 12. 11	H27. 12. 10
大山 正代	S43. 12. 17	S47. 7. 25	廣井 滋季	H22. 5. 21	H28. 12. 16
高田潤之介	S44. 10. 4	S48. 10. 3	谷 喜一朗	H13. 10. 4	H29. 10. 3
仁科 久子	S47. 9. 26	S51. 12. 16	三谷 信恵	H20. 10. 1	R 2. 9. 30

3 事務局・教育機関の機構及び職員数

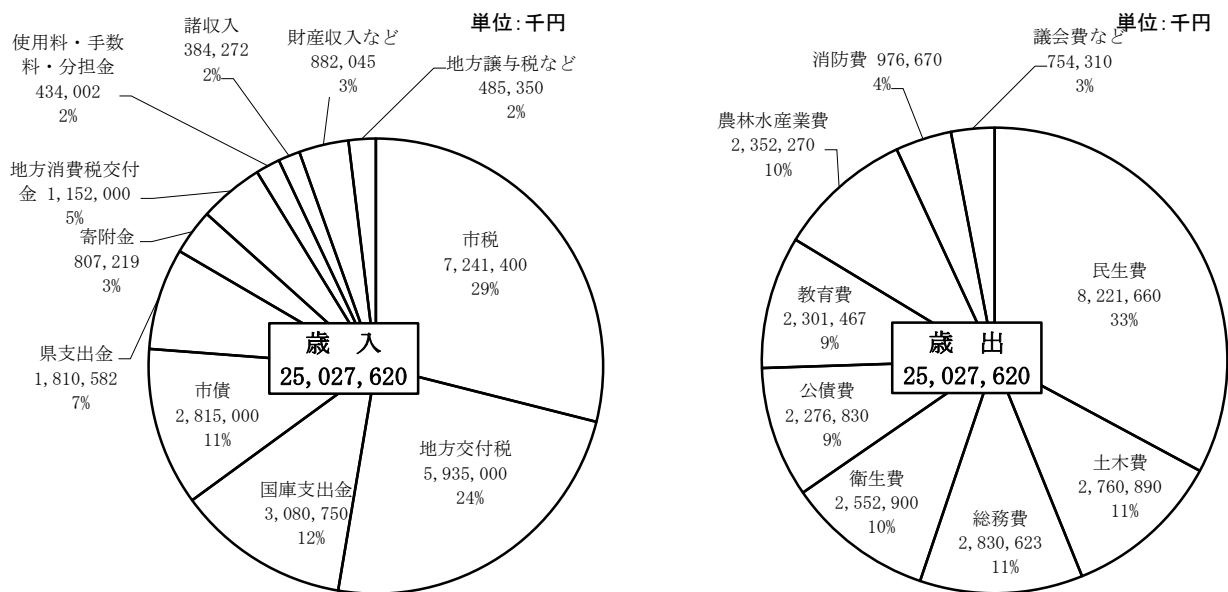
令和5年4月1日現在



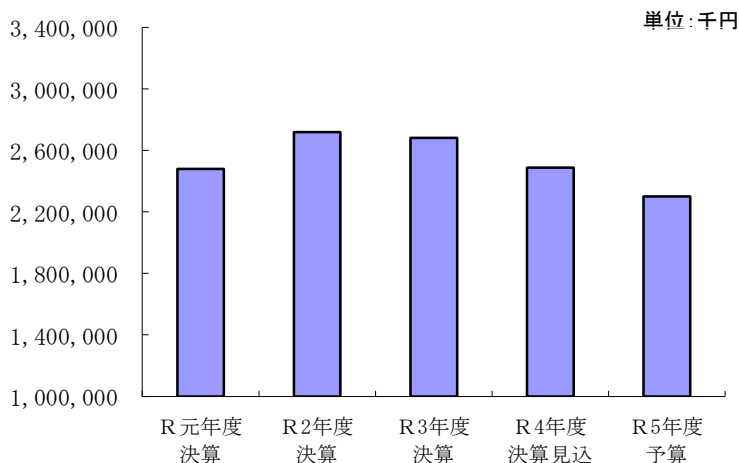
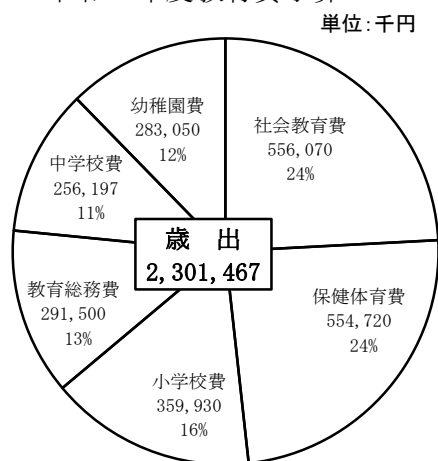
※幼稚園に係る業務は就学前教育の一元化により、こども部こども育成課が所管しています。

4 教育財政

(1) 令和5年度笠岡市一般会計予算（当初）



(2) 教育費予算及び決算の概要 令和5年度教育費予算



単位:千円

項目	平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (決算見込)	令和5年度 (予算)
教育費合計	2,697,420	2,480,302	2,718,587	2,680,630	2,488,883	2,301,467
前年度比: 比率	146.7: 100	75.6: 100	109.6: 100	98.6: 100	92.8: 100	92.5: 100
1 教育総務費	286,203	300,746	313,945	318,130	354,360	291,500
前年度比: 比率	65.4: 7.5	106.8: 10.6	104.4: 11.5	101.3: 11.9	111.4: 14.2	82.3: 12.7
2 小学校費	508,266	552,323	587,469	523,280	375,413	359,930
前年度比: 比率	84.8: 12.4	115.1: 18.8	106.4: 21.6	89.1: 19.5	71.7: 15.1	95.9: 15.6
3 中学校費	225,485	259,657	328,769	400,010	385,880	256,197
前年度比: 比率	75.2: 7.2	88.2: 8.4	126.6: 12.1	121.7: 14.9	96.5: 15.5	66.4: 11.1
4 幼稚園費	261,025	280,521	292,238	287,800	254,702	283,050
前年度比: 比率	102.4: 6.7	109.2: 9.7	104.2: 10.7	98.5: 10.7	88.5: 10.2	111.1: 12.3
5 社会教育費	930,461	619,511	672,338	548,120	598,575	556,070
前年度比: 比率	108.9: 15.4	169.2: 34.5	108.5: 24.7	81.5: 20.4	109.2: 24.0	92.9: 24.2
6 保健体育費	485,980	467,544	523,828	603,290	519,953	554,720
前年度比: 比率	429.6: 50.8	26.8: 18.0	112.0: 19.3	115.2: 22.5	86.2: 20.9	106.7: 24.1

5 教育基本理念

～ 学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力 ～

6 教育基本方針

「学び」「育ち」をつなぎ、自立して共に生きる子どもを育てる学校教育の推進

【学校教育】

新しい時代に必要となる資質・能力を備え、笠岡を愛し、共に生きていこうとする子どもたちの育成を目指します。また、ソフト・ハードの両面から子どもたちが安心して学習できる環境づくりを行います。

市民一人ひとりの豊かな学びにより地域力を高める生涯学習の推進【生涯学習】

市民が多種多様な学習機会を得て個人の成長や自己実現を図ることのできる環境を整備します。

また、その学習成果を発信できる機会を提供するとともに、家庭・地域・学校・関係団体等における人と人のつながりを深めることにより、活力ある地域社会の生成を目指します。

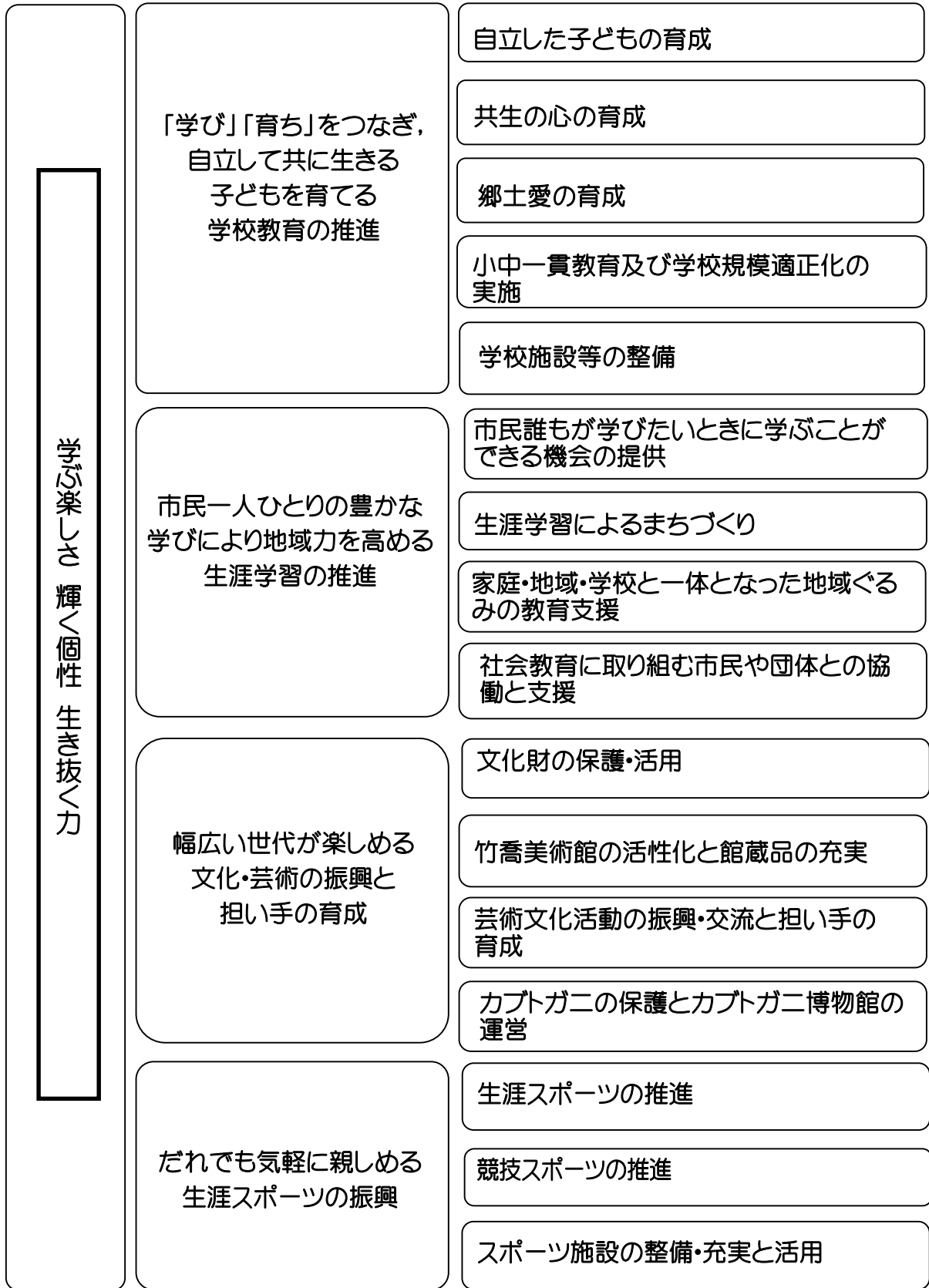
幅広い世代が楽しめる文化・芸術の振興と担い手の育成【文化・芸術】

市民が文化に親しみ、文化・芸術活動に参加できる環境づくりに取り組むとともに、担い手の育成を行います。

また、歴史や自然を大切に守り、次の世代へと継承するよう努めます。

だれでも気軽に親しめる生涯スポーツの振興【スポーツ】

子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず、だれもが運動やスポーツに関心を持ち親しみ、楽しみながら生涯を通じて取り組むことができる環境をつくることを実現するため、様々なスポーツ施策を推進します。



学 校 教 育

1 学校一覧

学校園名	所在地	校 園 長 名	教 頭 名	電 話	FAX
笠岡幼稚園	笠岡市笠岡3031番地6	ハラダ エツコ 原田 悦子		62-2949	62-2949
今井幼稚園	笠岡市今立13番地5	休園	R3.4.1～	62-3954	62-3954
金浦幼稚園	笠岡市吉浜2253番地	オオシゲ ヨシノリ 大重 義法(兼)		66-0020	66-0020
陶山幼稚園	笠岡市押撫915番地1	休園	H29.4.1～	66-0913	66-0913
大井幼稚園	笠岡市小平井1959番地1	カワカミ カズコ 川上 和子(兼)	マエダ トモユキ 前田 知之(嘱)	62-3463	62-3463
尾坂幼稚園	笠岡市尾坂1986番地	ヤマカワ タツヤ 山川 達也(兼)	ヤマモト ジュンイチロウ 山本 淳一朗(嘱)	65-1016	65-1016
横江幼稚園	笠岡市横島1388番地1	休園	R4.4.1～	67-0252	67-2793
大島幼稚園	笠岡市西大島4431番地3	休園	R4.4.1～	67-0409	67-0409
北木西幼稚園	笠岡市北木島町7887番地42	ムラカミ ヒロコ 村上 裕子(兼)		080-9288-9662	—
笠岡小学校	笠岡市笠岡1870番地	タカハシ ノブアキ 高橋 伸明	アサノ コウジ 浅野 浩二	62-5271	62-3986
中央小学校	笠岡市八番町1番地3	サトウ タクオ 佐藤 琢夫	シノハラ タカアキ 篠原 孝昭	62-3960	62-3996
金浦小学校	笠岡市吉浜2214番地3	オオシゲ ヨシノリ 大重 義法	ウエダ ヨシキ 植田 欣希	66-0730	66-1945
城見小学校	笠岡市用之江2185番地	トクヤマ コウイチ 徳山 功一	イマオカ ミツル 今岡 充	66-1679	66-4729
陶山小学校	笠岡市押撫910番地3	アラカワ コウヘイ 荒川 光平	タナカ ヨシアキ 田中 義昭	66-0138	66-4059
大井小学校	笠岡市東大戸410番地2	カワカミ カズコ 川上 和子	オノ タカヨシ 小野 孝美	62-2746	62-4096
吉田小学校	笠岡市吉田2383番地1	ヤマカワ タツヤ 山川 達也	カトウ ヤスオ 加藤 靖雄	65-1015	65-2934
新山小学校	笠岡市山口2966番地1	ナカヤマ マサシ 中山 晶年	スミダ リュウタロウ 住田 竜太郎	65-1011	65-2917
北川小学校	笠岡市走出4102番地1	サトウ コウゾウ 佐藤 公三	ハラダ キヨミ 原田 清美	65-0109	65-2973
大島小学校	笠岡市西大島3935番地	イノウエ トオル 井上 徹	フジイ ヨウコ 藤井 洋子	67-0808	67-6276
神内小学校	笠岡市神島3984番地	ミシマ ヒロコ 三島 博子	サトウ アキヒコ 佐藤 彰彦	67-2061	67-4569
神島外小学校	笠岡市神島外浦1667番地1	タイ ヨシ美 田井 好美	オオツカ ヨシノリ 大塚 宜徳	67-2024	67-6214
白石小学校	笠岡市白石島2482番地1	休校	H31.4.1～	68-3009	68-4445
北木小学校	笠岡市北木島町7886番地13	ムラカミ ヒロコ 村上 裕子		68-2042	68-4682
真鍋小学校	笠岡市真鍋島4230番地	休校	R4.4.1～	68-3608	68-3645
六島小学校	笠岡市六島5835番地	イケダ マコト 池田 誠		68-4729	68-4736
笠岡東中学校	笠岡市西大島新田15番地3	フジオカ シンジ 藤丘 真治	カタヤマ トシヒコ 片山 利彦	67-0531	67-6218
笠岡西中学校	笠岡市笠岡3797番地	ヒルタ ススム 蛭田 享	ヒヨシ カズイチ 日吉 和一	63-3586	63-4987
金浦中学校	笠岡市吉浜1830番地2	タカギ コウシ 高木 浩志	サカモト ルミコ 坂本 留美子	66-0831	66-4219
新吉中学校	笠岡市山口3341番地	ニカイドウ コウイチ 二階堂 孝一	ダン エイジ 壇 栄志	65-1009	65-1884
大島中学校	笠岡市大島中7291番地1	コバシ ノリアキ 小橋 典明	ウネメ エイチ 采女 詠一	67-0403	67-6217
神島外中学校	笠岡市神島外浦1555番地	トリオカ ジュンゾウ 鳥岡 純三	ヨシオカ ヤスヒロ 吉岡 康弘	67-2035	67-6216
白石中学校	笠岡市白石島2482番地1	休校	R4.4.1～	68-3042	68-4389
北木中学校	笠岡市北木島町13198番地1	休校	R2.4.1～	68-2024	68-3075
真鍋中学校	笠岡市真鍋島4240番地	オイ ヒサシ 小井 寿史	ムシアキ ヒロフミ 虫明 寛文	68-3609	68-2903
小北中学校	笠岡市甲弩1810番地3	ミツイ ワタル 三井 亘	サトウ ユキエ 佐藤 幸恵	65-0710	65-2974

1 学校一覧

(1) 学級数, 児童生徒数, 職員数, 学校施設

ア 小学校

学校名	へき地 (級)	学級数		児童数		職員数	設置 年度	校地面積 (㎡)		鉄筋
		普通	特別 支援	普通	特別 支援	教職員 数		全校地 面積	左のうち 運動場 面積	
笠岡小		12	2	271	8	36	S42	20,624	8,385	4,068
中央小		18	4	524	23	51	S42	36,871	21,156	4,312
金浦小		7	2	175	12	20	M32	11,231	5,488	2,835
城見小		6	2	109	7	17	M11	11,014	6,541	2,796
陶山小		3	1	27	2	12	M4	7,463	2,647	1,882
大井小		6	2	134	13	19	M6	19,685	6,907	3,112
吉田小		6	2	94	6	20	M32	13,311	6,163	2,057
新山小		5	1	45	1	18	M6	10,657	6,743	2,216
北川小		6	2	77	5	18	M34	9,994	7,747	2,234
大島小		8	2	191	7	27	S40	10,250	5,430	2,666
神内小		6	2	89	3	21	M6	10,904	5,005	1,974
神島外小		4		28		16	M19	10,422	6,445	1,871
白石小	2	休校中					M34	1,614		1,116
北木小	2	2		4		8	M15	7,420	3,940	1,183
真鍋小	2	休校中					M33	3,177	2,342	
六島小	4	1		1		3	M18	2,390	896	427
計		90	22	1,769	87	286		187,027	95,835	34,749

R 5 . 5 . 1 現在

建物面積 (㎡)									図書 整備率 (R4年度末)	
校舎			屋内運動場			プール		職員 住宅		
鉄骨	木造	計	鉄筋	鉄骨	木造	計	設置			鉄骨
42		4,110		968		968	◎	27		138.1
193		4,505		932		932	◎	106		179.7
24	16	2,875		637		637	◎	77		147.7
77		2,873		570		570	◎	62		135.8
34		1,916		686		686	◎	60		129.5
195		3,307		691		691	◎	81		194.9
61	66	2,184		929		929	◎			111.5
32		2,248	776			776	◎	85		115.4
100		2,334		691		691	◎			138.6
167	68	2,901		704		704	◎			143.4
20		1,994		694		694	◎	46		194.2
45		1,916		697		697	◎	65		121.4
19		1,135	654			654				
37	55	1,275	734			734	◎	64	161	152.1
284	615	899								
	29	456			112	112			124	142.1
1,330	849	36,928	2,164	8,199	112	10,475			285	141.5

(給食室は校舎に含む。)

イ 中学校

学校名	へき地(級)	学級数		生徒数		職員数		設置年度	校地面積 (㎡)		校	
		普通	特別支援	普通	特別支援	県費教職員	全校地面積		左のうち運動場面積	鉄筋 鉄骨		
										鉄筋	鉄骨	
笠岡東中		10	2	320	15	39	S22	29,234	17,653	5,070	35	
笠岡西中		6	2	197	6	28	S22	27,495	12,130	5,133	82	
金浦中		6	2	178	7	25	S22	43,794	29,874	4,076	118	
新吉中		3	2	81	7	23	S22	16,689	9,837	2,756	70	
大島中		3	2	85	3	21	S22	14,279	8,347	2,359	42	
神島外中		3		30		18	S22	8,350	5,557	1,812	24	
白石中	2	休校中						S22	9,718	5,877	1,586	40
北木中	2	休校中						S22	14,243	8,819	2,103	29
真鍋中	2	1		2		11	S22	1,309				
計		32	10	893	38	165		165,111	98,094	24,895	440	
小北中		3	1	68	2	19	S22	15,729	7,829	2,568	67	

ウ 幼稚園

幼稚園名	学級数	園児数				職員数				設置年度	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)			
		3歳	4歳	5歳	計	園長	副園長	教諭	非常勤		全校地面積	左のうち運動場面積	鉄筋面積	鉄骨面積	木造面積	合計
笠岡幼	2	5	5	5	15	1		10		M29	3,458	2,186	477	28		505
今井幼		休園								S31	2,390	1,890		33	232	265
金浦幼	2	3		7	10	○		5	1	S29	4,478				555	555
陶山幼		休園								S31	4,237	1,154	320	15		335
大井幼	3	1	1	3	5	○	1	2	1	S55	3,358	1,694	322	102	11	435
尾坂幼	1	1	2	1	4	○	1	2	1	S33	2,309	1,146	245	33		278
横江幼		休園								S30	2,739	1,144	542	29		571
大島幼		休園								S33	1,533	759		16	305	321
北木西幼	1	1			1	○		2	1	H5	1,173	573	249			249
計	9	11	8	16	35	1	2	21	4		25,675	10,546	2,155	256	1,103	3,514

○は校長兼務 △は園長兼務

(2) 園児・児童・生徒の推移

	昭和30	40	50	60	平成7	12	17	22	27	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
幼稚園				624	396	383	370	286	245	200	185	156	112	94	34	35
小学校	9,537	6,749	5,641	5,072	4,097	3,585	3,168	2,636	2,214	2,169	2112	2,115	2,062	2,017	1,927	1,856
中学校	4,673	3,984	2,773	2,965	2,169	2,047	1,737	1,527	1,272	1,112	1065	1,046	1,034	1,013	1,030	1,001

(小北中学校を含む)

建物面積 (㎡)									図書 整備率 (R4年度末)
舎		屋内運動場			プール		部室	職員 住宅	
木造	計	鉄骨	木造	計	設置	鉄骨			
	5,105	1,056		1,056	◎	65	87		155.9
	5,215	1,063		1,063	◎	89	79		174.5
	4,194	1,035		1,035			44		154.5
	2,826	639		639			35		113.7
	2,401	644		644	◎	66			119.0
	1,836	549		549			24		95.8
	1,626							85	
147	2,279	687		687	◎	77			
925	925		160	160				189	45.6
1,072	26,407	5,673	160	5,833	4	297	269	274	132.3
	2,635	947		947			45		145.4

(3) 小中学校の統廃合等の状況 (昭和30年以後)

昭和40年4月	大島小学校と大島西小学校	→ 大島小学校
〃	吉田小学校と尾坂分校	→ 吉田小学校
41年7月	富岡小学校と横江小学校	→ 中央小学校 (実質はS44年4月)
43年4月	笠岡東小学校と笠岡西小学校	→ 笠岡小学校
55年4月	神島外小学校と高島小学校	→ 神島外小学校
〃	六島中学校と笠岡東中学校	→ 笠岡東中学校
57年4月	北木小学校と楠分校	→ 北木小学校
平成12年4月	北木幼稚園と豊浦幼稚園休園	
13年4月	北木小学校・豊浦分校と北木西小学校	→ 北木小学校
15年4月	神島外中学校と飛島中学校	→ 神島外中学校
18年4月	飛島幼稚園休園	
19年4月	六島小学校再開校	
23年4月	飛島小学校休校	
25年4月	白石幼稚園休園	
26年10月	飛島小学校廃校	
〃	飛島幼稚園, 北木幼稚園及び豊浦幼稚園廃園	
28年4月	大島東幼稚園休園	
29年4月	陶山幼稚園休園	
30年4月	大島東小学校廃校	→ 大島小学校
〃	大島東幼稚園廃園	
31年4月	白石小学校休校	
令和2年4月	北木中学校休校	
令和3年4月	今井幼稚園 休園	
	北木西幼稚園 休園	
令和4年4月	富岡幼稚園廃園	→ 幼保連携型認定こども園へ移行
	白石幼稚園廃園	
	大島幼稚園・横江幼稚園休園	
	真鍋小学校・白石中学校休校	
令和5年4月	今井小学校廃校	→ 笠岡小学校
	北木西幼稚園 再開	

※児童, 生徒数が減少しているため, 平成25年11月に笠岡市教育審議会の答申を受け, 平成26年3月にその計画を定め, 学校規模の適正化を図っています。

2 教職員の研修

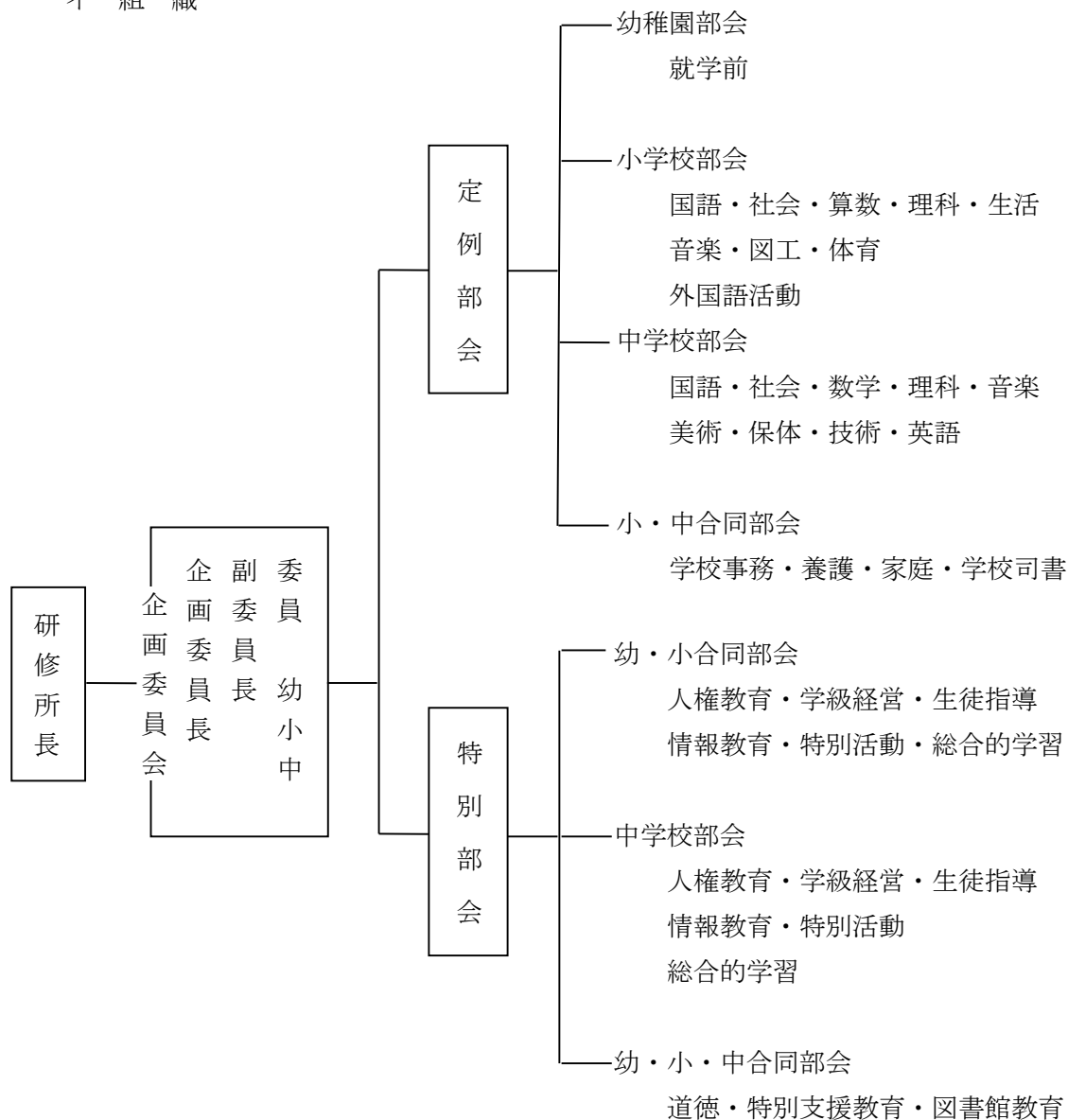
(1) 教育研修所

ア 設置目的

(ア) 笠岡市立幼稚園，小学校，中学校教職員の現職教育並びに学校教育の諸課題の解決を図ります。

(イ) 教職員の自主的研修を進めるため，定例部会，特別部会の2部会を設けて授業研究等の実践的研究に重点をおき，各部員が課題をもって取り組む研修をします。

イ 組織



ウ 各部会研修主題一覧

(ア) 定例部会

部会名		研修主題
小学校部	国語	「言葉による見方・考え方」を働かせ、深い学びをつくる国語科の授業づくり
	社会	未来へ動き出す子供を育てる社会科学習
	算数	基礎・基本を習得し、主体的に学ぶ児童の育成 ～つながりを意識した授業実践を通して～
	理科	自然を見つめ、人とかかわりながら考えを深める理科学習
	生活	「生活を豊かにする生活科の授業」 ～ひと・もの・こととつながり、よりよい生活に向けて思いや願いを実現しようとする子どもをめざして～
	音楽	音楽大好き！音とつながる 友とつながる ～音楽的な見方・考え方を働かせ、学びの成果が実感できる授業～
	図工	楽しく造形活動をしながら、創造力を高める図画工作をめざして
	体育	運動の楽しさを味わい、もっとおもしろくできる子どもの育成 ～自分たちで創り上げ、運動の面白さを追求する子どもの育成～
	外国語活動	コミュニケーションの基礎を身につけた児童の育成
中学校部	国語	確かで豊かな国語力の育成 —情報を効果的に活用した学びの実現—
	社会	単元を貫く問いにねらいを定めた授業作り ～例としてパフォーマンス課題を通して～
	数学	ICTの活用や振り返りによる指導の充実
	理科	SDGsの観点を取り入れた協働的な学びの実現を目指す理科教育の研究
	音楽	評価を含め、ICTを有効に活用する授業について
	美術	図工と美術の違いについての考察
	保体	保健体育授業における指導の工夫と評価
	技術	新学習指導要領に沿った評価基準のあり方
	英語	指導と評価の一体化を目指した生徒が主体的に活動する授業づくり
就学前部	1	就学前教育の充実を図るために ～エピソード記録を通して～
小中合同部	家庭	小学校と中学校の学習のつながりを意識した授業実践 ～豊かな生活を創り出す子を育てる家庭科教育～
	学校事務	学校教育を支える事務職員に ～時代に対応した創造性豊かな学校事務職員を目指して～
	養護	日常の執務と保健指導
	学校司書	子どもと学校図書館をつなぐICT活用を考える

(イ) 特別部会

部会名		研修主題
就学前・小合同部	人権教育	教師の人権意識を高めながら，児童・幼児の実践力に結びつく人権学習をどう進めるか
	総合的学習	育てたい資質・能力を明らかにし，豊かに実践する総合的な学習の時間
	情報教育	指導しておきたい情報モラル
	学級経営	子ども同士がつながる学級づくり ～自己有用感の高まりを目指して～
	特別活動	一人一人が生き生きと活動する特別活動
	生徒指導	小学校における生徒指導のあり方 ～児童理解を中心として～
就学前・小合同部	道徳	豊かな人間性を育む道徳教育の幼小中の連携
	特別支援教育	個性を生かし，自立を支援する教育の推進
	図書館教育	豊かな心を育む学校図書館づくり
中学校部	人権教育	人権を尊重する集団づくり
	学級経営	一人の生徒もとりにこぼさない，温かい学級経営
	生徒指導	笠岡の不登校生徒減少を目指して
	情報教育	1人1台端末を用いた活動実践の共有
	特別活動	よりよい人間関係を目指した集団作りの研究
	総合的学習	地域学習を取り入れた総合的な学習の時間の効果的な取り組みの研究

(2) 研究指定校園一覧

ア 令和5年度

大島みたけ学園（大島小学校・大島中学校）

イ その他の協力・推進校

☆『授業改革推進リーダー・推進員配置事業』… 金浦中 [県R5]

☆『小学校交流活動推進事業「いきいき交流スクール」』

… 神島外小・北木小・六島小 [市R5]

☆『スクールカウンセラー活用事業』… 全小中学校 [文]

☆『スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業』… 全小中学校 [県R5]

☆『小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業』… 笠岡小，中央小，大井小，金浦小[県R5]

☆『不登校対策別室指導』… 中央小，笠岡東中，新吉中，神島外中 [県R5]

☆『心の居場所推進プロジェクト（不登校対策別室指導）』… 中央小，笠岡東中，新吉中，神島外中 [県R5]

(3) 研修会

管理職	・校長 ・園長 ・教頭
教職員	・教務主任 ・人権教育担当者 ・事務職員 ・ICT活用授業による研修会 ・小学校英語教育パワーアップ研修会 ・生徒指導担当者 ・養護教諭 ・人権教育指導者講座 ・特別支援教育 ・コンプライアンス研修会 ・学力向上担当者 ・園長・主任 ・人権保育研修講座 ・笠岡市学校教育充実アドバイザーによる研修会
初任者	・初任者研修会・成果発表会・経過報告会

(4) 各校園の校（園）内研究主題一覧（令和5年度）

ア 中学校

学校名	研究領域	研究主題
笠岡東中	全領域	持続的に落ち着いた学校環境の醸成と 夢の実現に向けて意欲的に学ぶ生徒の育成 ～非認知能力を基盤とした教育活動の工夫～
笠岡西中	小中一貫	見方・考え方を働かせ、学び合い、高め合う児童・生徒の育成 ～主体的に取り組み、自分の思いを伝え合う力の向上を目指して～
金浦中	全領域	共に学び 自分の考えを表現する生徒の育成 ～言語活動を通して 伝え合う力を伸ばす授業づくり～
新吉中	小中一貫	ふるさとを愛し、夢をもち、自ら未来を切り拓く生徒の育成
大島中	学習指導	みたけっ子の学びと育ちをつなぐ小中一貫教育の推進 ～学びに向かう力（3つの学習意欲を重点とした）を高める 学習指導を通して～
神島外中	学習指導	学びを考える人間づくりと UDの視点を入れた主体性を育む授業づくり ～コミュニケーション力の向上～
真鍋中	評価	「主体的に学習に取り組む態度」の指導と評価の一体化
小北中	全領域	基礎・基本を身につけ、主体的・対話的に学ぶ生徒の育成

イ 小学校

学校名	研究領域	研究主題
笠岡小	全領域	見方・考え方を働かせ、学び合い、高め合う児童・生徒の育成 ～子ども一人一人が主語になる 1人1台情報端末の活用を通して～
中央小	国語科 算数科	主体的に学び、分かる・できる楽しさを実感する子どもの育成 ～教科や特別活動の授業における非認知能力の育成方法を探る～
金浦小	算数科	共に学び 自分の考えを表現する児童の育成 ～子どもたちの「〇〇したい」を大切にしたい、 主体的に学べる算数を目指して～
城見小	全教科	共に学び 自分の考えを表現する児童の育成 ～協働学習のよさを生かして～
陶山小	国語科	共に学び 自分の考えを表現する児童の育成 ～国語科の説明文の授業改善を通して～
大井小	算数科	見方・考え方を働かせ、学び合い、高め合う子どもの育成 ～自分の考えをもち、伝え合う力を伸ばす授業づくり～
吉田小	道徳	自他のよさを認め合い、主体的・協働的に学ぶ児童の育成
新山小	道徳	自他のよさを認め合い、主体的・協働的に学ぶ児童の育成
神内小	生活科・ 総合的な 学習の時間	主体的に学び 伝え高め合う子どもの育成 ～対話を通して学びを深める授業づくり～
大島小	算数科	みたけっ子の学びと育ちをつなぐ小中一貫教育の推進 ～学びに向かう力（3つの学習意欲を重点とした）を高める 学習指導を通して～
神島外小	生活科・ 総合的な 学習の時間 特別活動	ふるさとを愛し ともに学び 挑戦する喜びにあふれた児童の育成 ～地域とのつながりを柱にした実践を通して～
北木小	全領域	個別指導・複式形態を生かした学習指導の充実 ～基礎基本を身に付け、表現する力を伸ばす授業づくり～
六島小	全領域	自分の考えをもち いきいきと表現する子どもの育成
北川小	生活科 総合的な 学習の時間	主体的に学び、人との関わりを通して お互いのよさを高め合う子どもの育成

ウ 幼稚園

幼稚園名	研究領域	研究主題
笠岡幼	全領域	人とかかわる楽しさを感じながら、生き生きと生活する幼児の育成 — 園内外の環境を生かして遊ぶ保育の展開 —
金浦幼	全領域	自分らしさを発揮しながら共に育ち合う幼児をめざして ～友達や自然との関わりの中で、 道徳性や規範意識の芽生えを培う取組を通じて～
大井幼	全領域	進んで友だちとかかわりあいながら生き生きと活動する幼児の育成 ～子どもの興味・関心を引き出す環境構成の工夫～
尾坂幼	全領域	一人一人のよさを伸ばし、共に育ち合うための幼児の育成をめざして ～身近な自然に興味をもってかかわる保育の展開～

3 特別支援教育

(1) 就学指導

ア 笠岡市内の小・中学校に在籍する児童生徒及び新たに就学する児童で、障がいがある児童生徒の適正な就学を図るため、笠岡市教育支援委員会を設置し、障がいの種類及び程度を医学的、心理的、教育的な見地から総合的に診断し、適切な就学相談や就学指導を進めています。

イ 県立支援学校の在籍状況（笠岡市の児童生徒）

学 年	小 学 部							中 学 部				合 計
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	
知的障害	1	0	4	4	4	4	17	2	1	3	6	23
肢体不自由	2	0	1	0	0	1	4	1	0	0	1	5
視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	0	5	4	4	5	21	3	1	3	7	28

ウ 特別支援学級数、児童・生徒数

種 別	学校数	小 学 校		中 学 校	
		学級数	児童数	学級数	生徒数
知的障害	16	11	51	5	17
情緒障害	17	11	36	6	23
合 計	33	22	87	11	40

エ 通級指導教室数, 児童・生徒数

種 別	学校数	小 学 校		中 学 校	
		教室数	児童数	教室数	生徒数
言 語 障 害	1	2	35	0	0
自閉情緒障害	1	2	19	0	0
合 計	2	4	54	0	0

(2) 特別支援学級年間行事

6月 特別支援学級児童・生徒「仲よし旅行」

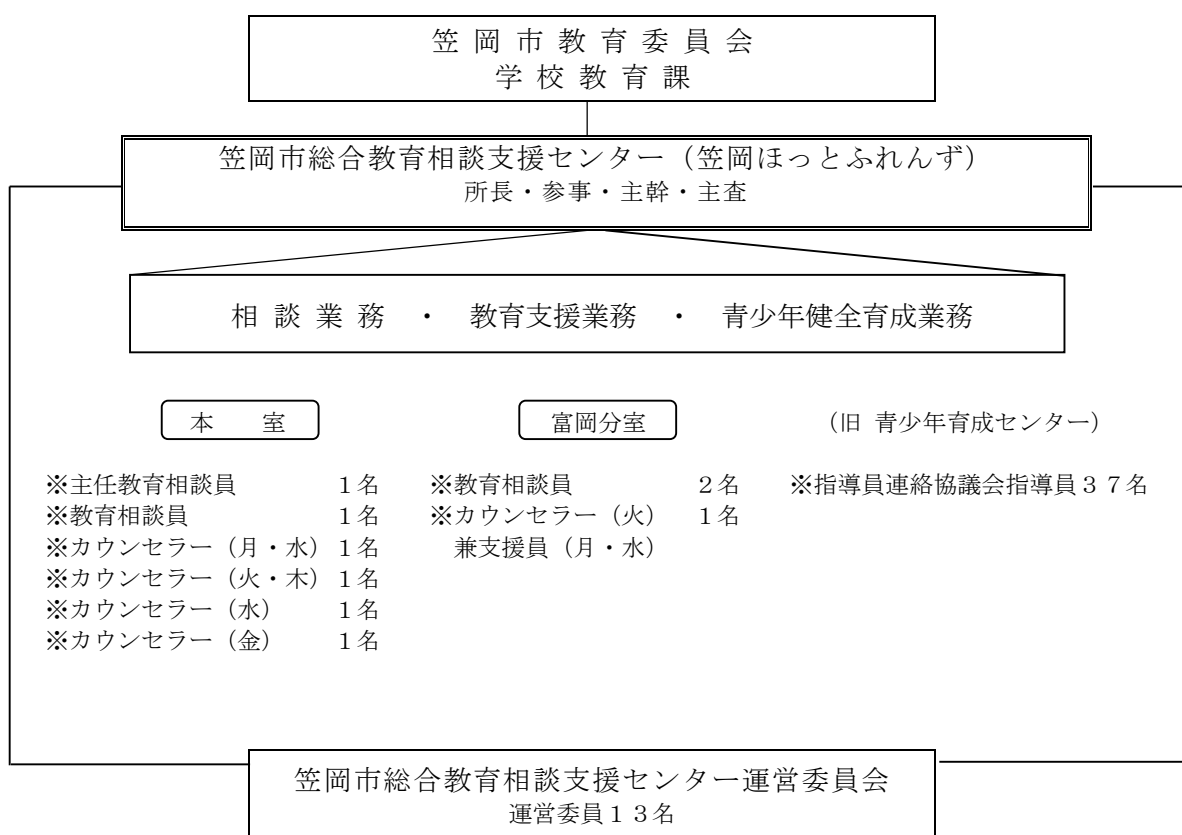
(3) 西備支援学校との交流教育校

- ア 大井小 「西備交流会」
- イ 神島外中 「スマイル交流」

4 教育相談・教育支援・青少年健全育成

(1) 笠岡市総合教育相談支援センター「笠岡ほっとふれんず」の概要

[令和5年4月1日 組織機構改編]



【本 室】

ア 所在地 笠岡市笠岡 1 7 2 3 番地の 2
イ 電 話 0865-62-2244 (業務) 62-3399 (相談) 62-5000 (子ども SOS)
ウ F A X 0865-62-2244
エ 開設年月日 昭和 6 0 年 7 月 1 日 (平成 1 9 年 4 月より現在地へ移転)

【富岡分室】

ア 所在地 笠岡市富岡 2 5 4 番地の 4
イ 電話・FAX 0865-67-6480
ウ 開設年月日 平成 1 6 年 8 月 1 日

〈職員体制〉

名 称	人 数	名 称	人 数
主任教育相談員	1 人	非常勤支援員	1 人
教育相談員	3 人	指導員	3 7 人
巡回カウンセラー	5 人		

(2) 事 業 内 容

【相談業務】

- ① 令和 4 年度 相談延数 計 6 6 5 回
- ア 来室相談 2 5 7 回
 - イ 電話相談 9 8 回
 - ウ 訪問相談 2 9 8 回
 - エ 園・学校訪問相談 1 2 回
- ② 相談業務
- ア カウンセリング・・・カウンセラーによる不登校や発達障害等の相談
 - イ 通室生保護者の会・・・通室児童生徒の保護者との懇談 (必要に応じて実施)
 - ウ 「親の会」・・・発達障害のある児童・生徒の保護者の集い
(必要に応じて実施)
 - エ 子ども SOS 相談・・・SOS 電話による相談

【教育支援業務】

- ① 令和 4 年度 支援延数 計 9 6 6 回
- ア 通室支援 4 8 3 回
 - イ 面接支援 1 7 7 回
 - ウ 電話支援 2 6 8 回
 - エ 訪問支援 1 回

オ 園・学校支援 37回

② 令和4年度 通室児童生徒数 23人

③ 支援内容

○居場所づくり 生活リズムづくり

○学習支援

・各教科の補充 ・定期考査相談室受験 ・進路指導 ・パソコン学習
・市立図書館利用

○生活支援

・生活習慣（食事，挨拶，起床，就寝） ・個別指導 ・友人関係
・親子の会話づくり

○体験支援

・スポーツ活動 ・園芸活動 ・調理実習 ・手芸 ・オセロ ・トランプ

【青少年健全育成業務】

① 令和4年度 青少年の補導状況

ア 注意件数	のべ18件	中学生	男13件	女0件
		高校生	男5件	女0件
イ 声かけ件数	のべ66件	小学生	男13件	女9件
		中学生	男16件	女9件
		高校生	男12件	女7件

② 令和4年度 白ポスト回収状況

〔設置場所：5か所（東公民館・大島・東大戸・甲弩・体育センター）〕

ア 有害図書 144冊

イ DVD 849本

ウ ビデオ 4本

③ 事業内容

○定例合同補導

指導員，警察（少年補導員）等と合同補導を行う。

○特別合同補導

夏祭り，花火大会その他特別催物等において，PTA等関係団体と合同補導を行う。

○広域特別補導

列車補導，バイク通学指導を指導員，PTA等と合同補導を行う。

○少年相談

少年の非行問題等の相談

○専門機関への連絡と措置

児童相談所，社会福祉事務所，警察署，学校等

5 学校給食

(1) 学校給食実施状況

(R5. 5. 1現在)

区分	完 全 給 食					
	単 独 (親 子) 方 式		セ ン タ ー 方 式		合 計	
	学校数	園児児童生徒数	学校数	園児児童生徒数	学校数	園児児童生徒数
幼稚園	(1)	(1)	4	34	4(1)	34(1)
小学校	2	5	12	1,851	14	1,856
中学校	1	2	7	999	8	1,001
合 計	3(1)	7(1)	23	2,850	26(1)	2,857(1)

(2) 給食センター概要



ア 所在地 笠岡市大井南42番地の2

イ 敷地・建物 敷地 8,109.23 m²

建物 3,196.85 m²

ウ 開設年月日 H30. 4. 1

エ 給食回数及び給食費 (令和5年度)

給食予定回数

パン	めん	米飯	合計
21回	19回	160回	200回

給食費 (1食当たり)

幼稚園	小学校	中学校
280円	290円	340円

(3) 単独給食実施校 (島しょ部)

- ・笠岡市立北木小学校・北木西幼稚園
- ・笠岡市立六島小学校
- ・笠岡市立真鍋中学校

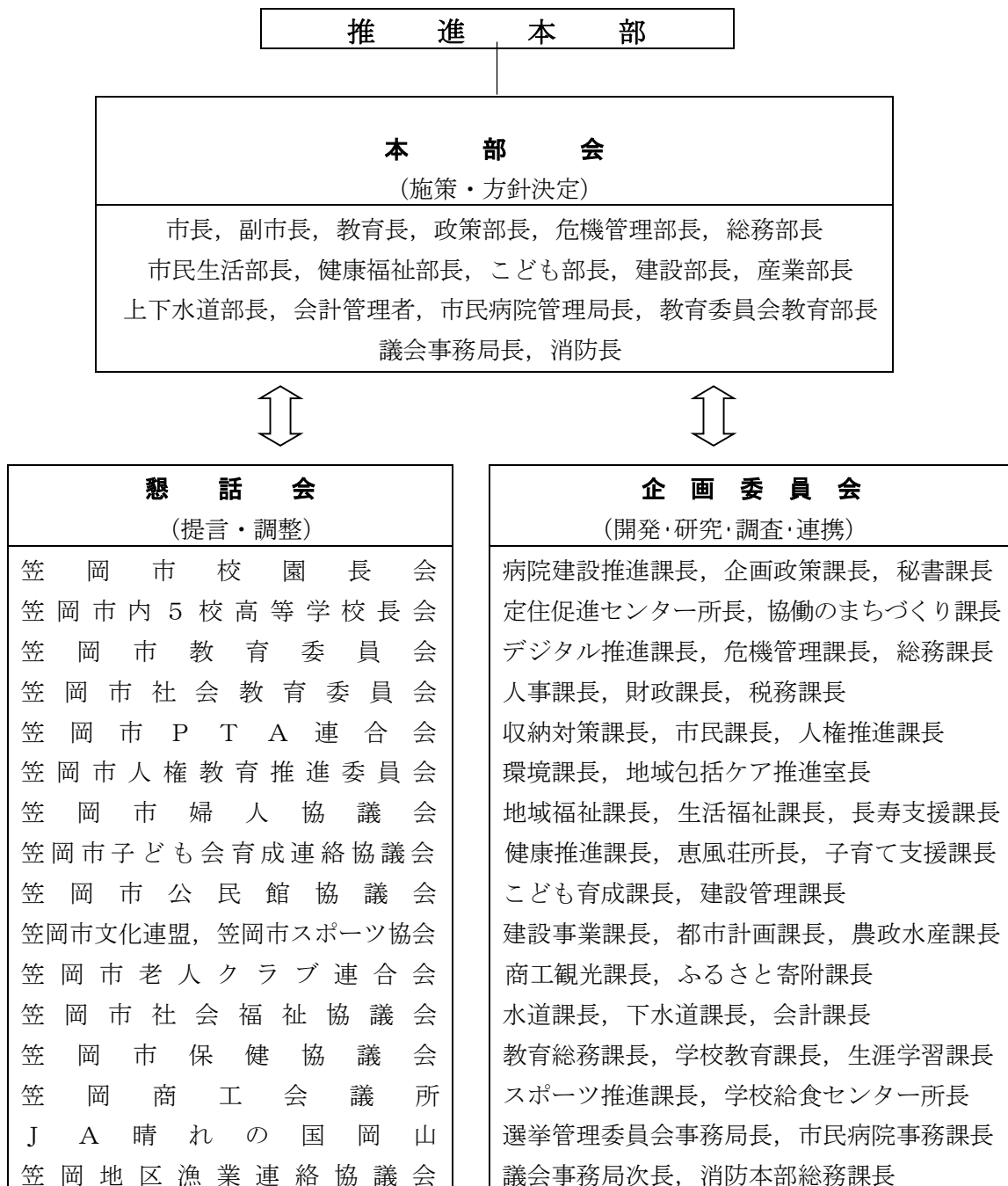
生涯学習

1 生涯学習

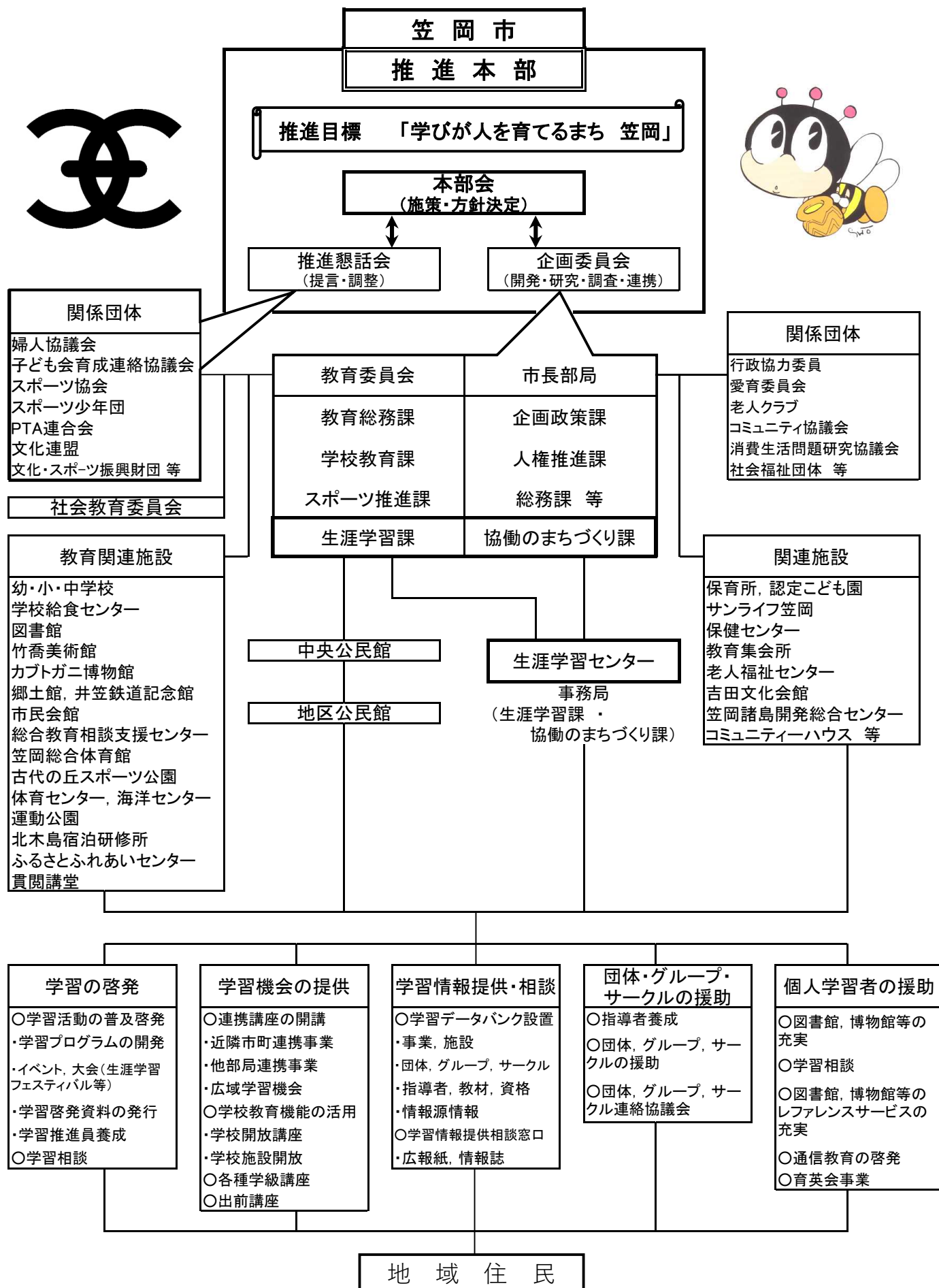
(1) 生涯学習推進体制

市民がより充実した人生を送ることができる“生涯学習社会”の形成に向け、市長部局、教育委員会及び市民代表並びに学識経験者等で構成する笠岡市生涯学習推進本部を設置し、笠岡市における生涯学習に関する施策の総合的推進を図っています。

ア 生涯学習推進本部及び委員構成



笠岡市生涯学習推進構造図



(2) 生涯学習のまちづくり事業

ア 笠岡市生涯学習推進本部

《発 足》 平成2年2月27日

《会議の開催》

会 議 名	内 容	委 員 数	実施回数
本 部 会	生涯学習推進のための施策及び方針を協議 ・決定し、企画委員会に指示	17人	1回
企画委員会	生涯学習事業の企画開発、研究及び連絡調整を行い、本部会に報告	41人	1回
懇 話 会	生涯学習推進に関する事項の協議、提言並びに関係機関団体の連絡調整	18人	1回

イ 学習情報提供・相談事業

事 業 名	内 容	備 考
学習情報紙発行	・生涯学習情報誌 「生涯学習諸学級のあゆみ」 ・生涯学習カレンダー	各施設へ 配布
学習情報提供・ 相談コーナー	“ばるネット岡山”等を利用して、必要な学習情報の提供や学習相談を行う。 《提供情報》 ・学習機会情報 ・施設情報 ・各種団体情報 ・グループ情報 ・指導者情報	

ウ 住民大会実施事業

事 業 名	内 容	備 考
第35回 笠岡市生涯学習 フェスティバル	生涯学習宣言都市として「学びが人を育てるまち 笠岡」をテーマとし、日頃の学習を通して広がった人のつながりや生涯学習の輪を生かし、誰もが参加・交流・体験でき、学びを身近に感じることができるフェスティバルを開催する。そして、市民の生涯学習への意欲を高めるとともに、地域づくりへの主体的な参画を促す。 ・学習活動の発表（舞台・展示・体験・販売等） ・生涯学習功労者表彰	参加者 約1,200人

エ 学習プログラム開発・実践事業

事 業 名	内 容	備 考
笠 岡 市 民 大 学 教 養 講 座	勤労者等成人の学習意欲を喚起する学習機会を提供するとともに、高度化する市民の学習要求に対応するプログラムを開発し実践する。 ・講 義	参加者 約40人

2 社会教育

(1) 社会教育委員

(令和5年4月1日現在)

委員選出構成団体等		委員数	実施回数
小学校長会	婦人協議会	10名	2回
中学校長会	P T A 連 合 会		
文化連盟	学識経験者		
公民館協議会	商工会議所		
スポーツ協会	青年会議所		

(2) 社会教育総合推進事業

事業名	内 容	対象人員等
笠岡市成人式	20歳を迎えられる成人を対象に、記念式典及び記念行事を行い、社会人としての門出を祝う。 ※令和4年4月から改正民法が施行され、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられたが、以前と同じく20歳を対象とする。	対象者 約400人/年度

(3) 育英会事業

名 称	内 容	対象人員等
公益財団法人 坂本音一育英会	高校生・大学生を対象に、最短修業年限の卒業期まで奨学金を給与し、奨学生の資質・能力の向上を図る。	高校生7名 各年度3名以内 大学生1名 各年度1名以内
藤井育英会	高校生を対象に、最短修業年限の卒業期まで奨学金を給与し、奨学生の資質・能力の向上を図る。	高校生8名 各年度3名以内

(4) 成人教育

名 称	内 容	学級数等
成人学級	地域における成人の役割や成人自身の生き方を学習する。	10学級
「県西部の文化」 (市町村広域連携講座)	井笠圏域3市2町と連携をとり、県民を対象に、各地の歴史、史跡、人物等の講義・見学を通じて知識と理解を深める。	4回 6講座

(5) 女性教育

名 称	内 容	学級数等
女性学級	暮らしの問題や男女共同参画の向上について学習する。	5学級
市婦協研修会	女性を取り巻く諸問題を考えるとともに、婦人会活動の活性化を図る。	3回

(6) 家庭教育

名 称	内 容	学 級 数 等
幼 児 学 級	6歳未満の幼児をもつ母親を対象に、育児やしつけ等について学習する。	1学級
親育ち応援学習プログラム	保護者に「親育ち応援学習プログラム」を提供し、子どもの健やかな成長とともに、保護者同士の交流と育ち合いを支援する。	随時
P T A 家 庭 教 育 研 修 会	P T A と 共 催 し、家 庭 の 教 育 力 向 上 を 図 る。	3回

(7) 高齢者教育

名 称	内 容	学 級 数 等
高 齢 者 学 級	60歳以上の高齢者を対象に、文化の伝承や生きがいを求めた学習を行う。	2学級

(8) 社会教育団体の育成

名 称	内 容	会 員 数 等
P T A 連 合 会	P T A 活 動 の あ り 方、家 庭 教 育 の 充 実、児 童・生 徒 の 健 全 育 成、障 害 児 教 育 の 充 実、人 権 教 育 の 充 実 な ど	幼 小 中 P T A 25校 3,145人
婦 人 協 議 会	男 女 共 同 参 画 社 会 の 実 現、明 る く 住 み よ い「地 域 づ くり」、人 権 教 育 の 推 進 な ど	4 団 体 102人

(9) 青少年教育

ア 青少年教育推進体制

名 称	内 容	人 数 回 数 等
笠岡市青少年問題協議会	青少年の指導・育成に関すること。	15人 2回

イ 青少年健全育成関連事業の実施

名 称	内 容
第40回 笠岡子どもフェスティバル	市内の子どもたちが、地域や年齢の違いを越えて交流し、お互いの親睦を図る。また、市民がスタッフとして参画し、ボランティア精神の醸成を図る。 ・ミニ新幹線、バルーンアート等16種類のコーナー ・キャラクターショー
第18回 青少年スピーチコンテスト	小学生、中学生による日本語・英語スピーチ大会を開催する。
「たくましい笠岡っ子」 育成事業	小学3年生から6年生までを対象に、子どもたちが主体的に活動していくことで、たくましさを身につけることをねらいとして、自然体験活動・社会体験活動等を行う。

放課後子ども教室	地域住民の参画により、市内4カ所で放課後を中心に子ども教室を開催する。
土曜日教育支援事業	地域住民の参画により、市内9箇所を土曜日を中心に学習支援や体験活動を行う。
地域学校協働本部事業	市内14地区の小中学校において、学校・家庭・地域が一体となって「地域ぐるみで子どもを育てる」体制づくりを行い、学校教育の支援活動を行う。 (笠岡東中学校区・笠岡西中学校区・金浦中学校区・新吉中学校区・大島中学校区・小北中学校区・中央小学校区・大井小学校区・神内小学校区・神島外小学校区・笠岡小学校区・北川小学校区・北木小学校区・六島小学校区)
学校運営協議会事業 【学校教育課所管】	市内6中学校ブロック及び2学校において、学校運営及び支援に関する協議会を設置し、保護者及び地域住民等の学校支援及び学校運営の参画を促進する。 (笠岡東中学校ブロック・笠岡西中学校ブロック・金浦中学校ブロック・新吉中学校ブロック・大島中学校ブロック・神島外中学校ブロック・小北中学校・北川小学校)

ウ 住民運動の推進

(ア) 青少年健全育成活動補助事業

青少年育成事業を行う地区組織に対して補助金を交付し、環境浄化活動、補導活動、健全育成活動、啓発広報活動の推進を図ります。

地 区 組 織 名	区 域
笠岡東地区青少年健全育成連絡協議会	笠岡東中学校区
笠岡地区青少年健全育成連絡協議会	笠岡西中学校区
笠岡西部地区青少年育成連絡協議会	金浦中学校区
新吉地区青少年健全育成連絡協議会	新吉中学校区
大島地区青少年健全育成連絡協議会	大島中学校区
神島外浦・高島地区青少年健全育成連絡協議会	神島外中学校区
白石地区青少年育成連絡協議会	白石中学校区
北木地区青少年健全育成協議会	北木小学校区
真鍋島青少年健全育成連絡協議会	真鍋中学校区
小北地区青少年育成連絡協議会	小北中学校区
六島地区青少年健全育成連絡協議会	六島小学校区

以上11地区

(イ) 啓発事業

名 称	内 容
第 46 回 青少年健全育成推進大会	市民一人ひとりの青少年健全育成に対する認識を深め、市民意識の一層の高揚を図る。 ・ 青少年健全育成功労者表彰 ・ 明るい家庭づくり作文優秀作品発表及び表彰 ・ 青少年スピーチコンテスト優秀賞受賞者による発表

(ウ) 情報提供

名 称	内 容
かさおか子どもセンター 「ぼっけえかさおかわんぱく宝箱」	市内における子どもの体験活動機会や家庭教育の支援に関する情報誌を年 4 回発行する。

エ 青少年の社会参加促進

名 称	内 容	対 象 者	回 数
青少年社会参加促進事業	社会貢献活動を通して、地域貢献への意識の向上等を図る。	高校 V Y S 連絡協議会員	6 回

オ 指導者の育成

名 称	内 容	対 象 者	回 数
子ども会ふれあい体験	親子ふれあい地引網、工場見学、たこづくり教室・たこあげ大会	子ども会員	8 回程度

カ 青少年団体の育成

名 称	内 容	会 員
高校 V Y S 連絡協議会	実践的、具体的奉仕活動を行う。また研修活動、奉仕活動、仲間づくり活動を通して地域社会の福祉増進に寄与する。	市内高校に在学する者
子ども会育成連絡協議会	会員相互の交流を深めるとともに単位子ども会の自主的な活動を支援する。育成者、指導者、リーダーの育成指導を図る。	市内子ども会会員及び育成者・指導者
青少年健全育成連絡協議会	関係機関団体相互の連絡調整を行うとともに地域の活動を促進することで、青少年の健全な育成を図る。	青少年育成運動推進指導員・推進員 地区組織会長・市関係者

3 文 化

(1) 芸術文化活動の普及促進

ア 芸術文化活動交流への積極的な参加を奨励し、優れた知性と心豊かな文化意識の高揚を図ります。

令和5年度文化事業計画

開催年月	事業名	会場
5年5月	笠岡市さつき・新緑展	市民会館
5年9月	名月観賞の夕べ	市民会館
5年10月	笠岡市菊花展	市民会館
5年11月	笠岡市文化祭	市民会館
5年11月	笠岡市芸能祭	市民会館
6年1月	笠岡市児童・生徒美術展	市民会館
6年2月	笠岡市美術展	市民会館
6年3月	笠岡市木山捷平文学選奨表彰式	ギャラクシーホール

イ 文化活動の拠点となる文化施設の整備及び機能充実に図り、活力ある文化環境の促進を図ります。

ウ 文化・芸術部門における中国地区及び全国大会以上に参加した市民に賞揚金を交付します。また、県大会・中国大会優勝、全国大会3位以内、世界大会入賞など顕著な成績を収めた個人・団体に対し文化特別賞として記念品を贈呈し、文化活動の振興を図ります。

(令和4年度実績)

区分	大会名等	内容
全国大会	第69回全国高等学校ビジネス計算競技大会 珠算の部, 電卓の部 ほか2件	珠算, 電卓, ロボット競技
中国大会	第13回中国五県高等学校商業教育実技競技大会 ほか4件	珠算, 電卓, ロボット競技, 測量技術, 吹奏楽

県大会	第133回岡山県高等学校商業実務 競技大会兼全国予選会	電卓
合計	9件49人	賞揚金 115千円 文化特別賞盾ほか 25千円 事業費 合計140千円

(2) 文化財の保存と活用

ア 文化財の保存伝承を図るため、優れた郷土の文化財を調査研究し、適切な保存管理に努めます。

イ 文化財の活用を図るとともに、市民が歴史文化に触れる機会を提供することに努めます。

(3) 文化財

ア 国指定文化財

(令和5年4月1日現在)

種 別	名 称	指 定 年 月 日
建 造 物	遍照寺多宝塔・附石碑1基	S 50年 6月23日
絵 画	絹本著色仏涅槃図(自性院・安養院)	M 34年 8月 2日
〃	絹本著色地藏十王像(日光寺)	M 34年 8月 2日
考 古 資 料	岡山県大飛島祭祀遺跡出土品	H 15年 5月29日
無形民俗文化財	白石踊	S 51年 5月 4日
史 跡	津雲貝塚	S 43年 5月11日
名 勝	白石島	S 18年 2月19日
〃	応神山	S 18年 8月27日
〃	高島	S 19年11月 7日
天 然 記 念 物	カブトガニ繁殖地	S 46年 6月16日
〃	白石島の鎧岩	S 17年10月14日

イ 県指定文化財

種 別	名 称	指 定 年 月 日
建 造 物	神護寺本堂 附棟札2枚	H 13年 3月23日
〃	菅原神社眼鏡橋 附眼鏡碑1基	H 13年 3月23日
石 造 美 術	春日神社石鳥居	S 35年 8月23日
〃	沢津丸の宝塔	S 51年 3月31日
絵 画	絹本著色両界曼荼羅図(持宝院)	S 37年 4月 3日
彫 刻	木造如来立像(三宝院)	H 17年 3月11日
工 芸 考 古	遍照寺の梵鐘	S 34年 3月27日

〃	持宝院の梵鐘	S 34年 3月27日
〃	短刀銘貞次	S 46年 6月18日
無形民俗文化財	大島の傘踊り	S 51年 3月31日
有形民俗文化財	笠岡港の力石 附浜仲仕の法被・禪	S 58年 4月 8日
史 跡	関戸の廃寺跡	S 38年 8月 1日
天 然 記 念 物	真鍋大島のイヌグス	S 32年 5月21日

ウ 市指定文化財

種 別	件数	種 別	件数	種 別	件数
建 造 物	3	石 造 美 術	7	絵 画	9
彫 刻	5	工 芸 考 古	2	書 跡 典 籍	2
歴 史 資 料	1	無 形 民 俗 文 化 財	5	史 跡	16
天 然 記 念 物	10				

エ 国登録文化財

種 別	名 称	件 数	登 録 年 月 日
有形文化財（建造物）	真鍋家住宅 主家ほか	5	H 18年 4月12日
有形民俗文化財	北木島の石工用具	1	H 26年 2月24日
記念物(名勝地関係)	清水氏庭園	1	R 5年 3月20日

オ 日本遺産

タイプ	タ イ ト ル	認 定 年 月 日
シリアル型	知ってる!? 悠久の時が流れる石の島 ～海を越え、日本の礎を築いた せとうち備讃諸島～	R 1年 5月20日

カ ユネスコ無形文化遺産

文化財名	登 録 名 称	登 録 年 月 日
白石踊	風流踊 (白石踊を含む国指定重要無形民俗文化財41件が「風流踊」として登録)	R 4年11月30日

4 スポーツ

(1) スポーツ推進体制

名 称	内 容	年間回数	委 員
笠岡市スポーツ推進委員協議会	企画・指導・普及	7回	19人
笠岡市スポーツ協会理事会	行事の企画運営	1回	23人

(2) 各種スポーツ大会の実施（令和5年度計画）

名 称	内 容
第39回笠岡市オリエンテーリング大会（※）	白石島特設コース12クラス
第1回 笠 岡 市 ボ ッ チ ャ 大 会	ボッチャ
第34回笠岡市シャフルボード大会	シャフルボード（ダブルス）
第55回笠岡市子どもソフトボール大会	トーナメント戦
第68回笠岡市青少年柔剣道大会	個人戦・団体戦
第57回笠岡市民スポーツ大会	17種目
第37回カブトガニ駅伝大会	男女；6区間
第27回べいふあーむ笠岡マラソン大会	1.5, 3, 10km, ハーフ
笠 岡 市 ス ポ ー ツ 協 会 表 彰 式	功労者, 成績優秀者を表彰

（※）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした

(3) スポーツ・レクリエーションの普及

ア スポーツ教室（令和5年度計画）

名 称	対 象	人数	期 間	回数	備 考
ニュースポーツ 講習会	一 般	30	3月	3回	(公財)笠岡市文化・スポーツ振興財団と共催
バスケットボール	小学1年～6年	30人	4月～5月	5回	(公財)笠岡市文化・スポーツ振興財団, (一財)笠岡市総合福祉事業団吸江社と共催
陸上競技	小学4年～6年	50人	4月～5月	4回	
軟式野球	小学1年～6年	30人	7月～9月	5回	
ソフトテニス	小学4年～6年	30人	8月～9月	5回	
マット運動・ レスリング	小・中学生	30人	9月～11月	6回	
サッカー	4・5歳児	20人	9月～10月	6回	
テニス	高校生以上	40人	7月～9月	8回	(一財)笠岡市総合福祉事業団吸江社へ委託
バドミントン	小学4年以上	40人	7月～8月	6回	
卓 球	小学4年以上	40人	7月～8月	6回	
水 泳	4歳児～3年	30人	7月～8月	6回	

イ 全国大会等出場選手賞揚（令和4年度実績）

区 分	大 会 名 等	種 目
世界大会	U17世界レスリング選手権大会 2022/7/25 ほか2件	レスリング, 空手
全国大会	第26回全日本フィギュアスケート ノービス選手権大会 2022/10/21 ほか59件	軟式野球, サッカー, 野球, ダンスドリル, フィギュアスケート, 駅伝, レスリング, 陸上, ソフトテニス, 柔道, テニス, バドミントン, 卓球, ペタンク, 新体操, バレーボール, ソフトバレーボール, 少林寺拳法, ウエイトリフティング, 剣道, スポーツクライミング, アイスダンス
中国大会	第56回 中国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会 2022/6/18 ほか35件	ゴルフ, バドミントン, 軟式野球, サッカー, 陸上, 野球, ウエイトリフティング, 卓球, レスリング, ソフトテニス, ソフトボール, 駅伝, フィギュアスケート, 少林寺拳法, 空手, バレーボール,
合計	99件 189人(8団体を含む)	賞揚金 1,525千円 スポーツ特別賞盾ほか 301千円 事業費 合計 1,826千円

ウ 指導者の養成

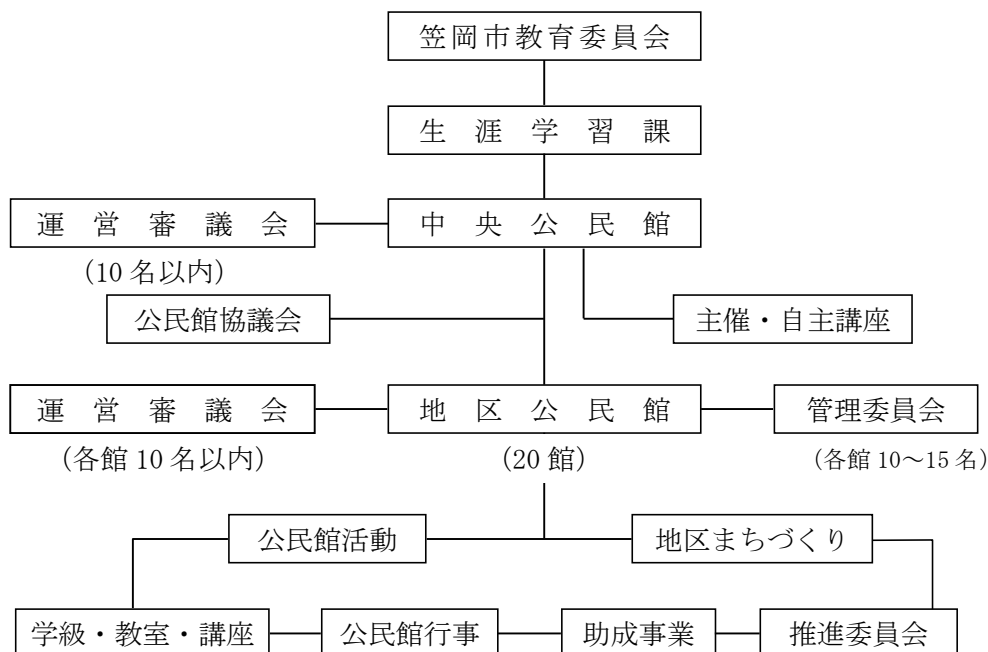
名 称	内 容	対 象	備 考
スポーツ推進委員研修会	情報収集・実技指導	笠岡市スポーツ推進委員	19人

エ スポーツ団体の育成

名 称	内 容	対 象	備 考
笠岡市スポーツ協会	市民スポーツの普及・企画運営	23部	
笠岡市スポーツ少年団	少年スポーツの普及・振興	ソフトボール 7団 剣 道 2団 バレーボール 1団 卓 球 1団	142人

5 公 民 館

(1) 活動組織図



(2) 公民館活動の推進体制

名 称	内 容
笠岡市公民館協議会	年間事業方針・計画ほか
中央・各地区公民館運営審議会	各種事業について調査・審議

(3) 中央公民館活動状況

ア 中央公民館講座

(ア) 主催講座 (4 講座・47 人)

令和5年4月1日現在

名 称	月回数	在籍数	名 称	月回数	在籍数
手話でこんにちは!	4回	21	スマホ教室 (午前の部)	2回	9
菊づくり勉強会	1回	8	スマホ教室 (午後の部)	2回	9

(イ) 自主講座 (41 講座・492 人)

令和5年4月1日現在

名 称	月回数	在籍数	名 称	月回数	在籍数
油 絵	2回	8	漢 字 書 道	2回	5
水彩・アクリル画	2回	13	硬筆・筆ペン(水曜組)	2回	15
楽しい水墨画	2回	14	硬筆・筆ペン(金曜組)	2回	11
日 本 画(午前)	2回	7	美文字に絵を添えて	1回	12
日 本 画(午後)	2回	8	幼児・児童硬筆講座	3回	6
たのしく木版画	2回	9	コ ー ラ ス	4回	15
リフォーム(洋裁)	2回	13	シニアは今が青春だ!	2回	16
Word①講座	2回	6	シャンソン大好き!	2回	18
かな・実用書道	2回	12	らくらくピアノA	2回	19
か な 書 道	2回	8	らくらくピアノB	2回	19

箏 曲	2回	11	楽しく学ぼう中国語	2回	8
太極拳（火曜日の部）	2回	11	手打ちそば（水曜）	2回	22
太極拳（水曜日の部）	4回	16	手打ちそば（土曜）	2回	16
アンチエイジング・ヨーガ	2回	19	めざせ！！料理の鉄人	1回	11
ヨーガ・セラピー	2回	18	古文書を読み解こう	1回	13
癒しのヨガ	2回	7	現代詩	1回	13
わらいヨガ&やさしいヨガ	2回	11	自分史を書こう・随筆	1回	8
－5才の健康体操	2回	21	川 柳	2回	11
ソーシャルダンス	2回	11	短 歌	1回	8
楽しいハワイアンフラ	2回	7	俳 句	1回	4
たのしく英会話	2回	12			

イ 公民館活動振興事業

名 称	内 容	期 間 等	人数等
公民館活動助成事業	地区公民館の生涯学習まちづくり事業	4月～3月	20館
講座修了作品展	作品展示や活動内容の紹介展示など、一年間の成果発表を行う。	3月4日・ 3月5日 (予定)	約300人

ウ 公民館指導者の育成

事業の名称	内 容
館長・主事等研修会	岡山県公民館連合会研修会
公民館職員等人権教育研修会	公民館職員等の資質向上

(4) 公民館活動助成事業

ア 公民館活動助成事業の目的

「心豊かでたくましさのある人間尊重のまちづくり」を推進するために、地区住民の主体的参加のもと、地区公民館単位で生涯学習まちづくり事業の促進を図る。

イ 対象事業

- (ア) 地域ぐるみの社会参加活動
- (イ) 生涯学習を進める住民大会
- (ウ) ボランティア活動
- (エ) 学習サークル活動
- (オ) 地域のネットワークづくり活動
- (カ) その他の生涯学習まちづくり活動

ウ 令和5年度 公民館活動助成事業 (108事業)

公民館名	事業名	公民館名	事業名
笠岡東	まが玉作り	大井	地域をつなぐふれあい公民館だよりとコミュニティカレンダー
	はにわ作り		花いっぱい地域づくり
	ハゼ釣り大会		地域で学ぶふれあい交流会
	応神山へ登ろう!		大井地区文化祭
	銅鏡作り		サークル育成事業(ハンドクラフト・レザークラフト・プリザーブドフラワー教室・スマホ教室)
	ガーデニング教室		
	花いっぱい運動		
	公民館便り		
	展示会		
	ふるさと探訪	吉田	エヒメアヤメ育成事業
	教養講座		あなたもわたしもチャレンジ教室
	ユニカール体験会		吉田地区生涯学習フェスティバル
	クリスマスリースを作ろう		
	静電気で遊ぼう!	新山	広報事業
ポッチャ体験	公民館まつり		
	美しいまちづくり事業		
笠岡	笠岡公民館だより	北川	文化に親しむまちづくり事業
	笠岡公民館文化祭		三世代交流事業
	体力づくり体育祭		地区スポーツ大会
	くらしのエンジョイシリーズ		納涼祭
今井	生涯学習を発展させる文化祭	大島	ふれあいスポーツまつり
	生涯学習を発展させる芸能祭		大島公民館まつり
	生涯学習を推進する事業		大島おやじの会
	今井納涼祭		郷土を残そう
	スポーツ交流会		地域で学ぼう学習サークル
		ふれあい納涼の夕べ	
金浦	金浦スポーツ少年団親善ソフトボール大会	神島	三世代交流グラウンドゴルフ
	ときめき体験隊		てくてく神島で地域を知ろう
	金浦地区民体育祭		ふれあい文化祭
	ふれあい芸能文化祭		とんど行事
	公民館だより		ふれあい便り(梅の丸)発行と広報活動
	金浦公民館ふれあいグラウンドゴルフ大会		郷土芸能保存事業(盆踊り)
			ふれあい体育祭

城 見	学びの広場	神島外	ふれあい歴史探訪
	城見地区ふれあいレクスポ大会		キラリ☆神島
	城見ふれあい芸能文化祭		夏休みチャレンジ教室
	心をはぐくむ茶道教室		地域ふれあい事業
陶 山	陶山土曜チャレンジクラブ	高 島	ふれあい歴史探訪
	納涼祭		パソコン教室
	文化に親しむ事業（芸能文化祭・節句祭り）		水彩画教室
	陶山ぼっけ一体育祭		寄せ植え体験教室
	情報発信チャンネル		文化継承事業
飛 島	スマホ教室	北木西	護ろう，地域の文化遺産
	スポーツを楽しむ会		ふれあい文化祭
	飛島ふれあい文化祭		公民館だより・しまかぜ
	ふれあい歴史探訪		エンジョイ・スポーツ
	大正琴講座		楽しいチャレンジ教室
			ふるさと探訪
白 石	地区スポーツ大会とニュースポールの推進	真鍋島	学習サークル
	学習サークル育成事業		文化の継承
	公民館まつり・地域情報広報誌		広報活動
	体験工房の整備とNPO連携によるアート・エコ活動の推進		公園の整備
			視察研修
	健康づくり		
北 木	公民館まつり	六 島	スマホ教室
	合同体育祭		灯台と水仙の島づくり
	グラウンドゴルフ大会		視察研修
	水彩画教室		
	文化教室（茶道）		
	パッチワーク教室		
	パソコン教室		
	まちづくり広報誌		

(5) 公民館施設一覽

(m²)

名 称	所 在 地	電 話	建築面積
中央公民館	笠岡市笠 岡 1 8 6 6 - 1	69-2156	9 0 4 . 7 0
笠岡東公民館	〃 富 岡 3 0 0 - 3	67-4016	1, 3 3 0 . 7 6
笠岡公民館	〃 笠 岡 1 8 6 6 - 1	63-2121	併設・倉庫 4 6 . 5 3
今井公民館	〃 今 立 2 5 8 7 - 1	62-4368	2 5 4 . 6 4
金浦公民館	〃 生江浜 2 0 6 6	66-3433	4 0 1 . 6 0
城見公民館	〃 用之江 2 0 6 4	66-1807	2 5 7 . 8 6
陶山公民館	〃 押 撫 9 1 4	66-1149	2 5 6 . 4 8
大井公民館	〃 小平井 2 2 0 3 - 2	63-0663	3 5 3 . 3 1
吉田公民館	〃 吉 田 2 2 2 3 - 2	65-1938	3 9 1 . 7 4
新山公民館	〃 山 口 3 2 5 8	65-0220	2 6 1 . 6 1
北川公民館	〃 走 出 4 0 5 3 - 5	65-2126	3 1 9 . 0 7
大島公民館	〃 大島中 7 2 6 4	67-0176	3 5 8 . 5 9
神島公民館	〃 神 島 4 1 3 6	67-4124	4 1 3 . 6 7
神島外公民館	〃 神島外浦 1 6 3 6 - 1	67-4653	2 5 1 . 9 6
高島公民館	〃 高 島 4 7 6 4 - 1	67-3136	2 6 1 . 0 0
飛島公民館	〃 飛 島 5 9 2 3 - 1	68-2414	1 9 3 . 3 4
白石公民館	〃 白石島 6 0 4 - 1	68-4519	3 1 3 . 8 1
北木公民館	〃 北木島町 3 8 0 2 - 5 3	68-4114	9 2 . 1 2
北木西公民館	〃 北木島町 7 8 8 6 - 4 6	68-2898	2 5 6 . 4 8
真鍋島公民館	〃 真鍋島 4 0 0 6 - 2	68-2852	併設・倉庫 2 6 . 5 8
六島公民館	〃 六 島 5 7 2 0	68-2992	1 3 0 . 7 8

6 笠岡市立図書館

図書、記録、その他必要な資料を収集し、一般市民の利用に供し、もって文化の向上に資することを目的としています。

(1) 概 要

所在地	笠岡市六番町1番地の15
開館年月日	昭和53年4月30日(こども図書館開館 平成21年4月23日)
構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
敷地面積	2,483.79㎡
建築延面積	1,715.12㎡
蔵書能力	130,000冊

(㎡)

1 階		2 階	
一般閲覧室	151.00	一般閲覧室	241.00
児童閲覧室(こども図書館)	278.00	多目的室	84.00
AV・新聞雑誌コーナー	49.00	木山捷平文学コーナー	46.00
事務室	30.00	森田思軒顕彰コーナー	45.00
授乳室	13.00	書庫	62.00
書庫	182.00	その他	251.87
その他	282.25		
計	985.25	計	729.87

(2) 事業の内容

- ア 図書、記録及び諸資料を収集
- イ 読書会、研究会、資料展示会
- ウ 巡回文庫(かぶとがに号、島しょ部配本)
- エ 県立図書館、その他の図書館等との連携
- オ 子ども読書推進活動の支援



(3) 令和5年度の主な事業

開催月日	事業名
毎月1回	巡回文庫業務(陸地部、島しょ部)
毎月1回	幼稚園・保育所等への配本事業
毎月第2木曜日	ブックスタート事業
毎月第2土曜日	子ども映画会
毎月第3・4土曜日	紙芝居とおはなしの会
6月24日・25日	本のリサイクル会
開催日未定	郷土に関する講演会

(4) 蔵書冊数 (R5.4.1現在)

	蔵書冊数
一般用	128,825
児童用	61,050
紙芝居	2,552
計	192,427

(5) 令和4年度貸出状況 (R5.3月末現在)

	本館	巡回		計	利用者カード登録者
		陸地部	島しょ部		
大人	46,230人 140,129冊	1,143人 3,180冊	216人 468冊	47,589人 143,777冊	12,149人
子ども	4,981人 86,051冊	392人 15,452冊	77人 157冊	5,450人 101,660冊	2,296人
計	51,211人 226,180冊	1,535人 18,632冊	293人 625冊	53,039人 245,437冊	14,445人

(6) 木山捷平文学コーナー

木山捷平は、明治37年、小田郡新山村（現笠岡市山口）に生まれ、昭和43年、64歳で亡くなりました。

昭和4年処女詩集「野」、昭和6年第二詩集「メクラとチンバ」、昭和9年には小説「出石城崎」を発表しました。昭和31年発表した「耳学問」で好評を博し、「大陸の細道」が昭和37年度芸術選奨文部大臣賞を受賞、名実ともに文壇での地位を確立しました。多くの小説や随筆作品は「反骨」「自虐」「飄逸」「とぼけ」等、庶民生活の機微や人生の哀歓をユーモアとペーソスを交えて写し出す文学として評されています。

こうした文学的業績を称え、さらに木山捷平文学を鑑賞してもらうため、ご遺族の協力を得て昭和63年3月に木山捷平文学コーナーを開設しました。自筆の原稿や色紙、著書、雑誌、写真、愛用品等の展示のほか著書の閲覧や貸出もしています。

(7) 森田思軒顕彰コーナー

森田思軒は、明治期翻訳文学の先駆者です。文久元年小田郡笠岡村（現笠岡市中央町）に生まれ、明治30年に東京・根岸で36歳で亡くなりました。

36年という短い生涯を新聞記者、翻訳家、批評家、随筆家としてめざましく活躍し、特に明治29年に刊行されたジュール・ヴェルヌ原作の「十五少年」は当時の若者を熱狂させ、「翻訳王」と呼ばれました。

こうした業績を称え、さらに後世に伝えるため、思軒の子孫にあたる白石家から思軒の遺稿、手紙等の資料の寄託を受け、平成12年4月に森田思軒顕彰コーナーを開設し、著書、自筆原稿、書簡、肖像画、写真、愛用品等を展示しています。

(8) 茅原基治顕彰コーナー

茅原基治は明治18年、小田郡甲弩村（現笠岡市甲弩）に生まれました。

大正9年、陽明丸の船長として、ロシア革命の余波で危機にさらされたロシアの子どもたち約800名をウラジオストクで救出。太平洋、大西洋をわたってフィンランドまで無事送り届けました。

この茅原船長の功績を多くの方に伝えるために、平成31年から展示パネルを設置しています。

(9) 笠岡市立視聴覚ライブラリー

学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興に資するため、視聴覚教具、教材を収集整備し、その効果的利用を図ることを目的としています。

- ・ 学校教育，社会教育における視聴覚教育の研究
- ・ 視聴覚教具教材の整備，貸出し
- ・ 教材目録，利用の手引き等の発行
- ・ 視聴覚教育に関する講座，講習会の開催
- ・ その他視聴覚教育の振興に関する事業

7 笠岡市立カブトガニ博物館

「天然記念物カブトガニ繁殖地」の保護並びに保護思想の普及を図るとともに教育、学術及び文化の向上に寄与することを目的としており、「生きている化石カブトガニ」をテーマに、日本に一つ、世界に一つのユニークな博物館で自然の尊さを学び、進化の歴史を学習することができます。

(1) 概要

所在地	笠岡市横島1946番地の2
開館年月日	平成2年3月16日（リニューアルオープン平成21年7月5日）
構造	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
敷地面積	33,039.60㎡
建築延面積	1,846.27㎡
恐竜公園面積	23,473.00㎡



(2) 事業の内容

- ア カブトガニ繁殖地の保護
- イ カブトガニの調査研究及び保護増殖
- ウ カブトガニを主題とした自然界に関する実物、標本、文献、図書、図表、写真、フィルム等（博物館資料）を収集、保管及び展示

(3) 令和5年度事業

開催年月	事業名
令和5年7月20日～10月1日	特別展示「磯のいきもの@笠岡」展
令和6年2月1日～4月7日	特別陳列「Iron・Fossils」展

(4) 館蔵品

(R5.4.1現在)

品目	数量	品目	数量
動物標本	1,254	地学資料	4,936
恐竜等模型(レプリカ含)	29	カブトガニ関係文献	976
カブトガニ標本	2,631	書籍等	404

(5) 展示案内

エントランスホール	カブトガニはい跡化石
生きているカブトガニ	カブトガニの外部と内部のつくり
生きている化石コーナー	カブトガニの発生と成長
カブトガニシアター	産卵のジオラマと干潟のジオラマ
笠岡とカブトガニ	カブトガニの進化と辿った道
化石のタッチコーナー	カブトガニの分布
カブトガニ百科	カブトガニの種類
特別展示室	カマラサウルス
カブトガニのマリオネット	カブトガニ呼吸器（鰓）

カブトガニ幼生展示
 ダイノスロープ（恐竜骨格模型ほか）
 スタンプラリー

瀬戸内海の魚類生体展示
 動く恐竜模型バリオニクス
 カブトガニのクイズコーナー

(6) 恐 竜 等 模 型 (恐竜公園及び館内；レプリカ含)

学 名	食性	頭数	大きさ	推定体重
アパトサウルス	草食	1	21 m	30 t
ディプロドクス	草食	1	27 m	10 t
イグアノドン	草食	1	9 m	5 t
ティラノサウルス	肉食	1	15 m	10 t
プロトケラトプス	草食	2	2.4 m	180 kg
プテラノドン	肉食	1	8 m	56 kg
エラスモサウルス	肉食	1	10 m	—
コンプソグナツス	肉食	1	0.6 m	3 kg
カマラサウルス全身骨格	草食	1	16 m	18 t
バリオニクス	肉食	1	7 m	2 t
恐龍頭骨展示 アルバートサウルスほか		5		
メガロドン顎骨	肉食	1	16 m	50 t
ディノニクス全身骨格	肉食	1	2.4 m	80 kg
恐竜足跡模型 アパトサウルス, アロサウルス		2		
プロトケラトプス全身骨格	草食	1	2 m	1.4 t
プシッタコサウルス全身骨格	草食	1	1 m	20 kg
プレシオサウルス全身骨格	肉食	1	2.7 m	—
ダンクレオステウス頭骨	肉食	1	1 m	
アロサウルス頭骨		1	0.84m	
魚交連骨格 パキリゾドゥス		1	1.8 m	
魚交連骨格 シファクティヌス		1	3.8 m	
スピノサウルス頭骨	肉食	1	1.2 m	

(7) 令和4年度入館実績

(単位：人)

区 分	個 人	団 体	計
一 般	27,256	213	27,469
高 校 生	370	4	374
小・中学生	8,282	3,425	11,707
入館料免除者	21,860	0	21,860
その他(招待者・優待者)	29	0	29
計	57,797	3,642	61,439

(8) カブトガニの保護・増殖の経緯

年	保護・増殖の経緯
昭和 3	笠岡市生江浜の海岸が国から「天然記念物カブトガニ繁殖地」に指定される
4 6	生江浜指定地の干拓着工のため大島・神島海岸を繁殖地として追加指定（文部省）
	カブトガニ保護少年団（市内5中学校）結成
4 9	カブトガニ保護センター竣工（10月）
	保護センターにて研究・保護・増殖本格化 卵の採取・人工ふ化・幼生を指定地へ放流
5 3	「日本カブトガニを守る会」（全国）の結成 会長 関口晃一教授（1,000人）
平成 2	笠岡市立カブトガニ博物館・恐竜公園竣工 監修者 関口晃一氏（元筑波大学教授）濱田隆士氏（東京大学教授）
3	アメリカカブトガニ卵から成体までの飼育に成功 昭和63年卵の飼育を始め平成3年9月6日に成体となる
4	研究室において日本カブトガニ卵から14回脱皮までの飼育に成功（日本初） カブトガニ大量飼育の5カ年計画策定 日本カブトガニ卵から13回脱皮に成功（日本初）
7	第1回笠岡市カブトガニ保護対策調査委員会開催 委員長 川口四郎氏，副委員長 関口晃一氏 繁殖地内にて産卵確認（16箇所），カブトガニ幼生を実験放流
8	カブトガニ幼生を実験放流，繁殖地内にて産卵確認（60箇所） 飼育研究室増改築竣工（3月）
9	カブトガニ成体30つがいを放流，繁殖地内にて産卵確認（2箇所），カブトガニ成体行動調査実施
10	繁殖地内にて産卵確認（7箇所），笠岡湾水落干潟で7齢幼生確認
11	笠岡市カブトガニ保護対策調査委員会から保護対策の答申（6月） カブトガニ卵から成体までの飼育に成功（世界初） 昭和63年～平成11年9月28日 カブトガニ幼生5齢以上350匹，5齢以下1,135匹放流 繁殖地内にて産卵確認（5箇所），幼生確認（91匹）
12	笠岡市カブトガニにやさしい環境づくり委員会開催（計3回） 繁殖地内にて産卵確認（27箇所），カブトガニ幼生5齢以上311匹放流 科学系博物館活用ネットワーク推進事業（「幼生育成ボランティア」を募集，飼育について説明会開催） 天然記念物「カブトガニ繁殖地」保護管理指針作成
13	繁殖地内にて産卵確認（3箇所），幼生確認（35匹，脱皮殻1個），カブトガニ幼生4齢以上400匹放流
14	繁殖地内にて幼生確認（51匹，脱皮殻4，屍骸5），産卵確認（5箇所），カブトガニ幼生901匹放流 「笠岡湾における海水浄化の調査報告会」実施
15	繁殖地内にて幼生確認（450匹，脱皮殻2，屍骸3），繁殖地内にて産卵調査（産卵確認できず），カブトガニ幼生884匹放流 「繁殖地保護看板」設置（夏目海岸3箇所）

	笠岡市カブトガニ保護条例施行（7月1日）
	10月24日飼育展示室一般公開開始
16	繁殖地内に幼生確認（93匹，屍骸2，這い跡1箇所），繁殖地内にて産卵調査（産卵確認できず），カブトガニ幼生1,000匹放流
17	カブトガニ繁殖地内にて幼生確認（129匹，屍骸1，這い跡1箇所，脱皮殻11個），繁殖地内にて産卵調査（産卵確認できず），カブトガニ幼生700匹放流
18	繁殖地内にて幼生確認（96匹，脱皮殻2個），繁殖地内にて産卵調査（産卵確認できず），カブトガニ幼生2,450匹，卵415個放流 カブトガニ保護啓発看板設置（3箇所）
19	繁殖地内における幼生確認（95匹，脱皮殻1個），繁殖地内にて産卵調査（産卵確認できず），カブトガニ幼生1,050匹放流
20	カブトガニ保護啓発看板設置（3箇所） 繁殖地内にて幼生確認（103匹，脱皮殻35個），繁殖地内にて産卵調査（産卵確認できず），カブトガニ幼生930匹放流
21	カブトガニ繁殖地内にて産卵確認（3箇所），幼生確認（75匹，脱皮殻14個），カブトガニ幼生930匹放流 カブトガニ保護啓発看板設置（夏目海岸8箇所）
22	カブトガニ繁殖地内にて産卵確認（2箇所），幼生確認（130匹，脱皮殻25個），カブトガニ幼生900匹放流
23	カブトガニ繁殖地内にて産卵確認（3箇所），幼生確認（177匹，脱皮殻8個），カブトガニ幼生1,000匹放流
24	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（6箇所），幼生確認（233匹，脱皮殻24個），カブトガニ幼生9,644匹放流
25	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（4箇所），幼生確認（350匹，脱皮殻10個），カブトガニ幼生4,927匹放流
26	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（12箇所），幼生確認（520匹，脱皮殻2個），カブトガニ幼生19,544匹放流 保護したカブトガニの成体放流を行事として初めて実施。成体17匹放流
27	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（32箇所），幼生確認（433匹，脱皮殻2個），カブトガニ幼生7,932匹放流 保護したカブトガニの成体放流を実施。成体11匹放流
28	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（56箇所），幼生確認（544匹，脱皮殻6個），カブトガニ幼生500匹放流，保護したカブトガニの成体を放流。放流した成体24匹。
29	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（33箇所），幼生確認（423匹，脱皮殻7個），カブトガニ幼生750匹放流，保護したカブトガニの成体を放流。放流した成体8匹。
30	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（16箇所），幼生確認（373匹，脱皮殻11個），カブトガニ幼生15,943匹放流。
令和 元	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（12箇所），幼生確認（268匹，脱皮殻12個），カブトガニ幼生5,811匹放流。

令和 2	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（16箇所）、幼生確認（220匹）、カブトガニ幼生1,372匹放流。
令和 3	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（6箇所）、幼生確認（82匹）、カブトガニ幼生2,365匹放流。
令和 4	カブトガニ繁殖地内外にて産卵確認（0箇所）、幼生確認（93匹）、カブトガニ幼生41匹放流。

(9) 令和4年度カブトガニ捕獲件数

(単位：件)

	亜成体	雌	雄	計
4月				
5月			1	1
6月				
7月			1	1
8月		1	1	2
9月	1			1
10月			1	1
11月				
12月				
1月	1			1
2月		1	3	4
3月			3	3
計	2	2	10	14

(10) 令和4年度カブトガニ幼生放流数

(単位：匹)

月 日	放流場所	1 齢	2 齢	3 齢	4 齢	5 齢	計
7月26日	夏目		28	6	1	6	41

8 笠岡市立竹喬美術館

博物館法に基づき、美術館としての活動を行い、文化・教育の拠点として多くの市民に親しまれ教育、学術及び文化の向上に寄与するよう努めています。

(1) 概要

所在地	笠岡市六番町1番地の17
開館年月日	昭和57年10月1日
構造	本館 鉄筋コンクリート造2階建 新館 鉄筋コンクリート造平屋建
敷地面積	3360.67㎡
延床面積	1781.21㎡



主要施設床面積

展示室A	186.5㎡	ホール	169.0㎡
展示室B	116.4㎡	収蔵庫	146.5㎡
展示室C	233.0㎡	視聴覚室	45.0㎡
展示室D	179.0㎡		

(2) 事業の内容

- ア 小野竹喬の作品、その他小野竹喬に関するものを収集、保管及び展示すること。
- イ 小野竹喬に関する調査、研究を行うこと。
- ウ 市民の教育、学術及び文化の向上発展に寄与するために必要なこと。

小野竹喬略歴

- 明治22年 11月20日、笠岡市西本町に生まれ、英吉と命名される
- 36年 京都に上り、日本画家竹内栖鳳に師事する
- 38年 栖鳳宅の寄宿生となり、「竹橋」の雅号を与えられる
- 42年 京都市立絵画専門学校別科に入学する
- 大正5年 第10回文展に笠岡を描いた<島二作>を出品し特選となる
- 7年 土田麦僊らと国画創作協会を設立し、第1回展に<波切村>を出品する
- 10年 10月、土田麦僊らとともに渡欧し、翌年の5月まで、フランス・イタリア・スペイン・イギリスを回り、美術巡礼の旅をする
- 12年 雅号を「竹喬」と改める
- 昭和4年 国画創作協会が前年に解散し、この年より帝展に復帰する
- 22年 日本芸術院会員に任命される
- 41年 笠岡市名誉市民となる
- 43年 文化功労者の表彰を受ける
- 44年 京都市美術館で、『小野竹喬回顧展』が開催される
- 51年 終生の代表作<奥の細道句抄絵>10点を完成し、文化勲章を受章する
- 54年 5月10日、京都で死去。享年89歳

(3) 令和5年度事業

開催年月	事業名
R5年 4月～ 6月	特別展「近代日本画 三重県立美術館名品展」
R5年 7月～ 8月	テーマ展「竹喬一下絵や素描, 習作の魅力ー」
R5年 8月～R6年3月	メンテナンス休館
R6年 3月～	テーマ展「国画創作協会の作家たち」

(4) 館蔵美術品

(R5. 3. 31現在)

小野竹喬作品	数量(点)	その他作家	数量(点)
本画	206	本画	686
さし絵・表紙絵	137	さし絵・表紙絵	4
スケッチ	1, 312	スケッチ	893
スケッチ帖	24	スケッチ帖	53
版画	9	版画	476
陶器(絵付)	13	陶器(絵付)	12
書(俳句等)	10	書(俳句等)	118
小計	1, 711	彫刻	5
		小計	2, 247
		総計	3, 958

(5) 令和4年度入館実績

	入館者(人)
一般	11, 826
高校生	138
小・中学生	813
合計	12, 777

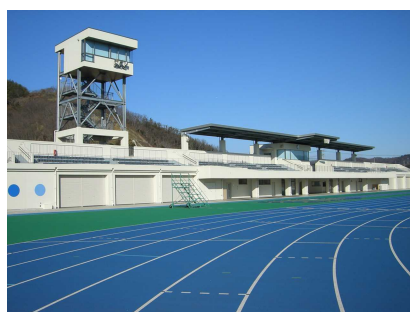
9 スポーツ施設

(1) 施設の概要

施設名	概要
笠岡運動公園 (笠岡市九番町1-4)	○体育施設 野球場, テニスコート4面 水泳プール(25m, 幼児プール) クラブハウス(更衣室2, 談話室1) ※野球場, テニスコートには夜間照明施設あり ○公園施設 児童広場, 芝生広場, 遊戯場, 駐車場等
笠岡市民体育センター (笠岡市八番町1-9)	アリーナ(バレーコート2, バスケットコート2, バドミントンコート6, 観覧席) 格技室, 談話室, 多目的室, 更衣室(温水シャワー)
茂平運動場 (笠岡市茂平1637-1)	グラウンド(夜間照明施設あり) 管理棟(会議室, 更衣室等), 練習用投てきサークル
笠岡市B&G海洋センター (笠岡市白石島2364-6)	体育館(バレーコート2, バスケットコート1, バドミントンコート6) ミーティングルーム, 更衣室等 プール(25m, 幼児用), 広場
大井南仮設グラウンド (笠岡市大井南42-1)	グラウンド
かさおか古代の丘 スポーツ公園 (笠岡市走出3478-4)	○運動公園 野球場, 第1グラウンド, 第2グラウンド, キャンプ場, こども広場, ふれあい広場等 ○古墳公園
笠岡総合スポーツ公園 (笠岡市平成町63-2)	○体育施設 総合体育館, 陸上競技場, 多目的広場, テニスコート8面 ○公園施設 こども広場, 芝生広場, 駐車場 ○その他 青空農園, 青空広場, 干拓喰(食堂)



笠岡総合体育館



笠岡陸上競技場

(2) ニュースポーツ用具

- ◆グラウンド・ゴルフ
- ◆キンボール
- ◆ユニホック
- ◆フライングディスク
- ◆ペタンク
- ◆綱引き
- ◆ソフトバレーボール
- ◆スポーツチャンバラ
- ◆ティーボール
- ◆シャフルボード
- ◆チャレンジ・ザ・ゲーム
- ◆輪投げ
- ◆ヒットだターゲット
- ◆バグゴ
- ◆ファミリーバドミントン
- ◆ふらばーるバレー
- ◆カローリング
- ◆ボッチャ
- ◆ゴールボール
- ◆モルック

(3) 利用状況

《令和4年度実績》

(単位：人)

施設名	利用人数		
笠岡運動公園	野球場	5,839	
	テニスコート	13,622	
	水泳プール	2,623	
	クラブハウス	89	
笠岡市民体育センター	アリーナ	43,554	
	格技室	12,486	
	多目的室	12,485	
	談話室	5,553	
茂平運動場	運動場	20,257	
	会議室	375	
笠岡市B & G海洋センター	体育館	595	
	ミーティングルーム	1,009	
	プール	307	
	広場	5,494	
大井南仮設グラウンド	グラウンド	16,380	
かさおか古代の丘スポーツ公園	野球場	8,734	
	第1グラウンド	11,232	
	第2グラウンド	1,469	
	キャンプ場	792	
笠岡総合スポーツ公園	笠岡総合体育館	メインアリーナ	37,164
		サブアリーナ	14,983
		第2会議室	1,086
		多目的室	396
	笠岡陸上競技場	陸上競技場	16,589
		会議室	15
		多目的広場	9,836
	テニスコート	16,231	

10 その他の施設

◎ 笠岡市民会館

市民の生活文化及び教養の向上促進を図るため、芸術文化活動の機会と場づくりに努め、広く発表の場に供するとともに、自主的な文化活動に努めています。

(1) 概要

所在地 笠岡市六番町1番地の10
開館年月日 昭和49年1月23日
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り三階建一部塔屋
敷地面積 13,001.0 m²
建築延面積 5,352.1 m²
大ホール座席数 902 席
エレベーター(11人乗り)・エントランスホール設置

(2) 令和4年度利用実績

(単位：件)

種別	件数
ホール関係	104
ホワイエ	13
会議室等	1,167
計	1,284



◎ 笠岡市立郷土館

市内の考古資料・民俗資料・歴史資料の収集に努め、適切な保護保存とその積極的な活用を図り、郷土の歴史、文化の研究と紹介に努めています。

(1) 概要

所在地 笠岡市笠岡5628番地の10
開館年月日 昭和45年4月17日
構造 鉄筋コンクリート造り平屋建
敷地面積 856.70 m²
建築延面積 276.32 m²
展示館 180.00 m²
収蔵庫 95.32 m²



(2) 事業の内容

市内の考古資料・民俗資料・歴史資料を収集、保存及び展示すること。

(3) 館 蔵 品

(R 5. 4. 1 現在)

品 目	数 量(箱)
考 古 資 料	2 0 0
民 俗 資 料	5 0 0
歴 史 資 料	1 0 0

(4) 令和 4 年度入館実績

(単位：人)

	個 人	団 体	計
一 般	1 9 1	0	1 9 1
小・中 学 生	7	0	7
入館料免除者	1 7 6	0	1 7 6
その他(無料パス)	4 5	0	4 5
計	4 1 9	0	4 1 9

◎ 笠岡市井笠鉄道記念館

井笠鉄道は、大正 2 年から昭和 4 6 年まで笠岡と井原・矢掛・神辺を結び、沿線住民に親しまれてきた軽便鉄道です。

昭和 5 6 年に井笠鉄道株式会社により設置された井笠鉄道記念館は、平成 2 5 年 1 0 月、地域の交通史に係る産業遺産を保存・公開するために笠岡市がこれを購入し、「笠岡市井笠鉄道記念館」として開館しました。

(1) 概 要

所 在 地	笠岡市山口 1 4 5 7 番地の 8
開館年月日	平成 2 6 年 3 月 3 0 日
構 造	木造平屋建
敷地面積	5 2 8. 4 1 m ²
建築延面積	1 3 0. 1 0 m ²
本館(旧新山駅舎)	3 4. 7 8 m ²
物置(旧保線作業員詰所)	9 5. 3 2 m ²



◎ 真鍋島ふるさとふれあいセンター

島の特性を生かした資源の活用による産業の振興及び交流学习、文化活動、社会教育活動等を通して青少年の健全育成、コミュニティの拡大、福祉の増進を図り、併せて真鍋島の活性化に寄与することを目的としています。

(1) 概 要

所 在 地	笠岡市真鍋島 4 0 0 6 番地の 2
開館年月日	平成元年 3 月 2 0 日
構 造	鉄骨ブロック造り 2 階建

敷地面積 616.83 m²
 建築延面積 293.00 m²

(2) 令和4年度利用実績

室名	年間利用者数(人)
創作活動室	1,055
水産加工室	0
体験実習室	116
談話室	3
計	1,174

◎ 笠岡諸島開発総合センター

笠岡諸島における産業の振興及び社会教育の充実、生活改善の推進、保健及び福祉の増進、生活便益の確保並びに文化の保護保存等に寄与することを目的としています。

(1) 概要

所在地 笠岡市北木島町3802番地の43
 開館年月日 昭和59年10月1日
 構造 鉄筋コンクリート造り2階建
 敷地面積 4,849.80 m²
 建築延面積 712.58 m²

(2) 令和4年度利用実績

室名	年間利用者数(人)
展示談話室	1,399
健康相談室	350
保養室	166
集會室	1,090
研修室	612
生活改善室	132
浴室	0
計	3,749

◎ 笠岡市北木島宿泊研修所

島の特長である恵まれた自然や伝統文化に触れながら、研修や合宿などを手軽に実施することができる宿泊研修施設です。平成13年4月に廃校となった旧北木小学校を改修した施設で、1階には島しょ部の高齢者が暮らす共同生活住居(6室)のほか、北木公民館と、北木島診療所が併設されています。



(1) 概要

所在地 笠岡市北木島町3802番地の53
 開館年月日 平成27年7月1日
 構造 鉄筋コンクリート造3階建
 敷地面積 16,667 m² (グラウンドを含む)
 建築延面積 1,803.893 m² (屋外炊事棟を含む)
 宿泊室(10人×5室), シャワー室, 厨房, 防災避難所兼研修室(4室)ほか設置

(2) 令和4年度延べ利用者数実績

(単位:人)

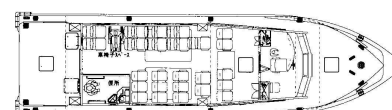
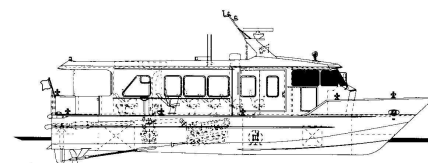
	市内	市外	計
小学生	326	72	398
中学生	36	29	65
高校生	3	2	5
大学生	0	27	27
一般	68	107	175
計	433	237	670

◎ スクールボート「きぼう」

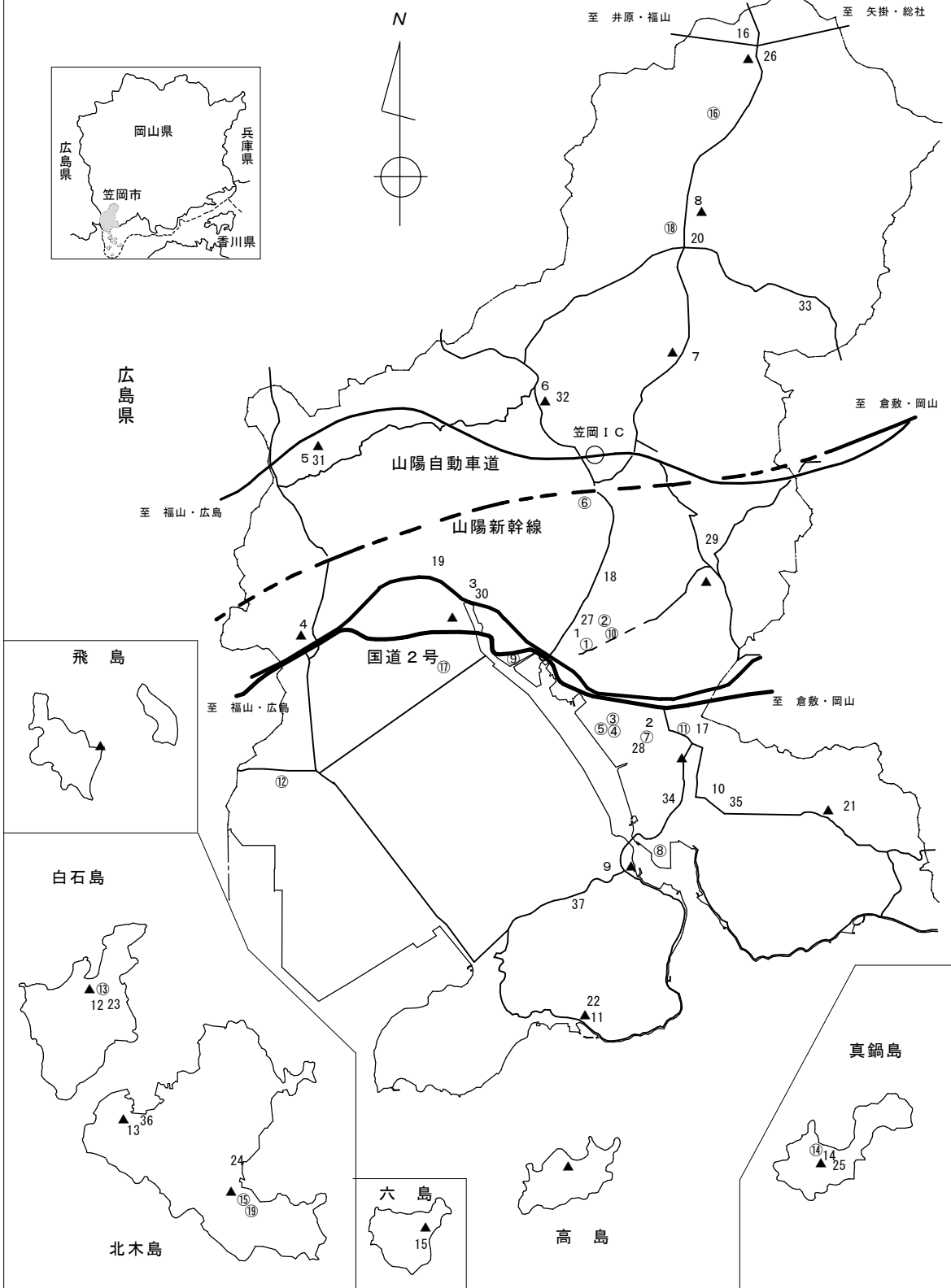
完成:平成15年12月5日

【主要諸元】

寸法 全長 15.80m
 (登録 14.72m)
 全幅(登録) 4.00m
 深さ(登録) 1.65m
 喫水 0.70m
 総トン数 18トン
 船質 軽合金
 最大速力 25.4ノット
 定員 船員2名, 旅客25名
 航路 神島 ~ 高島 ~ 白石島
 ~ 飛島 ~ 六島



教育施設配置図



施設名

- 1 笠岡小学校
- 2 中央小学校
- 3 金浦小学校
- 4 城見小学校
- 5 陶山小学校
- 6 大井小学校
- 7 吉田小学校
- 8 新山小学校
- 9 神内小学校
- 10 大島小学校
- 11 神島外小学校
- 12 白石小学校 (休校)
- 13 北木小学校
- 14 真鍋小学校 (休校)
- 15 六島小学校
- 16 北川小学校

- 17 笠岡東中学校
- 18 笠岡西中学校
- 19 金浦中学校
- 20 新吉中学校
- 21 大島中学校
- 22 神島外中学校
- 23 白石中学校 (休校)
- 24 北木中学校 (休校)
- 25 真鍋中学校
- 26 小北中学校

- 27 笠岡幼稚園
- 28 ひまわり認定こども園
- 29 今井幼稚園 (休園)
- 30 金浦幼稚園
- 31 陶山幼稚園 (休園)
- 32 大井幼稚園
- 33 尾坂幼稚園
- 34 横江幼稚園 (休園)
- 35 大島幼稚園 (休園)
- 36 北木西幼稚園
- 37 青空認定こども園

- ① 笠岡市教育委員会
中央公民館
- ② 教育集会所
- ③ 図書館
- ④ 竹喬美術館
- ⑤ 笠岡市民会館
- ⑥ 学校給食センター
- ⑦ 市民体育センター
笠岡運動公園
- ⑧ カフトガニ博物館
- ⑨ 郷土館
- ⑩ 教育相談室
- ⑪ 教育相談室富岡分室
- ⑫ 茂平運動場
- ⑬ B&G海洋センター
- ⑭ 真鍋島ふるさと
ふれあいセンター
- ⑮ 笠岡諸島
開発総合センター
- ⑯ かさおか古代の丘
スポーツ公園
- ⑰ 笠岡総合
スポーツ公園
- ⑱ 井笠鉄道記念館
- ⑲ 北木島宿泊研修所
- ▲ 公民館